

BladeSymphony

BS1000/BS2000/BS320

Virtage Navigator ユーザーズガイド
操作リファレンス編

Revision 1.10

HITACHI

重要なお知らせ

- 本書の内容の一部、または全部を無断で転載、複写することは固くお断わりします。
- 本書の内容について、改良のため予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
- 本書に準じないで本製品を運用した結果については責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

登録商標・商標について

Adobe、Adobeロゴは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server は米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、本マニュアル中の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

著作権について

このマニュアルの内容はすべて著作権によって保護されています。このマニュアルの内容の一部または全部を、無断で転載することは禁じられています。

Copyright© Hitachi, Ltd. 2010. All rights reserved.

BladeSymphony Virtage Navigator

本資料は、BladeSymphony Virtage Navigator V01-01 に対応している操作リファレンス編です。

目次

1	ログイン.....	2
2	Mainウインドウメニューバー.....	3
3	Profile.....	5
4	モニタリング.....	7
5	構成ビューア.....	25
6	LPARマイグレーション.....	37
7	変更来歴.....	48

1 ログイン

※導入または表示位置/名称を変更した最終バージョンを示す

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
1	Login ウィンドウ		V01-00
2	User ID テキストボックス	ユーザ ID を入力	V01-00
3	Password テキストボックス	パスワードを入力	V01-00
4	Login ボタン	本ウィンドウを閉じ、Main ウィンドウを開く	V01-00

2 Mainウインドウメニューバー

※導入または表示位置/名称を変更した最終バージョンを示す

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
1	Main ウインドウ(メニューバー)		V01-00
2	File(F)メニュー	Exit(X) Alt+X メニューを開く	V01-00
3	Exit(X) Alt+X メニュー	Virtage Navigator を終了	V01-00
4	Setting(S)メニュー	Option(O) Alt+O メニューを開く	V01-00
5	Option(O) Alt+O メニュー	Option ウィンドウを開く	V01-00
6	Help(H)メニュー	About(A) Alt+A メニューを開く	V01-00
7	About(A) Alt+A メニュー	Version Information ウィンドウを開く	V01-00
8	Option ウィンドウ		V01-00
9	HVM メニュー		V01-00
10	HVM Connection メニュー		V01-00
11	TimeOut Limit テキストボックス	HVM 接続時のタイムアウト時間を設定(単位: 秒) デフォルト設定は 15 秒	V01-00
12	Communication IP Address コンボボックス	HVM 接続 IP アドレスの指定 デフォルト設定は” Not set” (指定しない)	V01-00
13	Migration Service メニュー		V01-00
14	Migration Service Status メニュー		V01-00
15	Status	Migration Service の状態を表示	V01-00
16	Error Message テキストボックス	【Status が Error の場合】 メッセージを表示	V01-00
17	Stop ボタン	Migration Service を停止	V01-00
18	Restart ボタン	Migration Service を再開	V01-00
19	Migration Service Configuration メニュー		V01-00
20	Migration Service Port テキストボックス	Migration Service のポートを設定 デフォルト設定は 23400	V01-00
21	Migration Option メニュー		V01-00
22	OS Shutdown Setting メニュー		V01-00
23	Waiting TimeOut Limit テキストボックス	リモートシャットダウンのタイムアウト時間を設定(単位: 分) デフォルト設定は 5 分	V01-00
24	Performance メニュー		V01-00
25	Processor Resource メニュー		V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
26	Auto ラジオボタン	Virtage Navigator が使用するプロセッサを動的に変更する Virtage Navigator ラジオボタンを有効にする Other Application ラジオボタンを有効にする	V01-00
27	Virtage Navigator ラジオボタン	Virtage Navigator の動作を優先する (デフォルト)	V01-00
28	Other Application ラジオボタン	Virtage Navigator 以外のアプリケーションやサービスの動作を優先する	V01-00
29	Specify the processor count ラジオボタン	Virtage Navigator が使用するプロセッサをプロセッサの個数で指定 コンボボックスを有効にする	V01-00
30	コンボボックス	使用するプロセッサの個数を指定 デフォルト設定は 1	V01-00
31	Specify the processor number ラジオボタン	Virtage Navigator が使用するプロセッサをプロセッサ番号で指定 リストボックスを有効にする	V01-00
32	リストボックス	使用するプロセッサ番号を指定	V01-00
33	Other メニュー		V01-00
34	SSH Component Setting メニュー		V01-00
35	Path テキストボックス	plink.exe の格納場所を指定 デフォルト設定は%VirNavi%bin	V01-00
36	Open ボタン	サブウインドウ (ファイルを開くウインドウ) を開く	V01-00
37	ファイルを開くウインドウ		V01-00
38	[本ウインドウは Windows の標準機能に準拠]		V01-00
39	Apply ボタン	設定を保存	V01-00
40	OK ボタン	設定を保存して、本ウインドウを閉じる	V01-00
41	Cancel ボタン	設定を保存せず、本ウインドウを閉じる	V01-00
42	Version Information ウインドウ		V01-00
43	OK ボタン	本ウインドウを閉じる	V01-00

3 Profile

※導入または表示位置/名称を変更した最終バージョンを示す

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
1	Main ウィンドウ (Profile タブ)		V01-00
2	Menu フレーム		V01-00
3	Add ボタン	Configuration Registration ウィンドウを開く	V01-00
4	Delete ボタン	サブウィンドウ (Delete HVM ウィンドウ) を開く	V01-00
5	Delete HVM ウィンドウ (Main ウィンドウの Delete ボタンクリック時に開くウィンドウ)		V01-00
6	OK ボタン	サブウィンドウ (Delete HVM ウィンドウ) を開く	V01-00
7	キャンセルボタン	選択した機器の削除を取り止める	V01-00
8	Delete HVM ウィンドウ (Delete HVM ウィンドウの OK ボタンクリック時に開くウィンドウ)		V01-00
9	OK ボタン	選択した機器を削除	V01-00
10	キャンセルボタン	選択した機器の削除を取り止める	V01-00
11	Update ボタン/Update Cancel ボタン (Update 実行中は Update Cancel ボタンになる)	【Update ボタンをクリックした場合】 登録した HVM 情報を更新 【Update Cancel ボタンをクリックした場合】 HVM 情報の更新を取り止める	V01-00
12	System Configuration フレーム		V01-00
13	ツリービュー	(1) 詳細情報を表示する項目 (Chassis, HVM) を選択 (選択した項目の詳細情報はリストに表示) (2) 削除対象の HVM を選択	V01-00
14	リスト	ツリービューで選択した項目の詳細情報を表示	V01-00
15	Configuration Registration ウィンドウ		V01-00
16	Machinery Choice フレーム		V01-00
17	Machinery コンボボックス	探索する機器の種類を選択 (現在サポートしているのは、HVM のみ)	V01-00
18	Input Condition フレーム		V01-00
19	IP Range Specification チェックボックス	【チェックあり】 IP アドレスを範囲指定できる 【チェックなし】 IP アドレスは1つのみにする	V01-00
20	From テキストボックス	探索範囲の始まりの IP アドレスを指定	V01-00
21	To テキストボックス	探索範囲の終わりの IP アドレスを指定	V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
22	Time Out テキストボックス	1つの IP アドレス探索毎に設けるタイムアウト時間を入力(単位: 秒) デフォルト設定は 10 秒	V01-00
23	Search ボタン	機器を探索 検知した機器は、Machinery List リストに表示 【範囲指定した IP アドレスを探索している最中】 サブウインドウ (Searching the IP address ウィンドウ) を開く	V01-00
24	Searching the IP address ウィンドウ		V01-00
25	Cancel ボタン	機器探索を中止	V01-00
26	Machinery List リスト		V01-00
27	チェックボックス	登録する機器を選択 デフォルトでは、チェックあり	V01-00
28	Add ボタン	Machinery List で選択した機器を登録 サブウインドウ (Confirmation ウィンドウ) を開く	V01-00
29	Confirmation ウィンドウ		V01-00
30	OK ボタン	選択した機器を登録 サブウインドウ (Registering the HVM ウィンドウ) を開く	V01-00
31	キャンセルボタン	選択した機器の登録を取り止める	V01-00
32	Registering the HVM ウィンドウ		V01-00
33	Cancel ボタン	選択した機器の登録を中止	V01-00
34	Close ボタン	【Machinery List に HVM がある場合】 サブウインドウ (Confirmation ウィンドウ) を開く 【Machinery List に HVM がない場合】 機器登録を終了する	V01-00
35	Confirmation ウィンドウ		V01-00
36	OK ボタン	機器登録を終了する	V01-00
37	キャンセルボタン	本ウインドウを閉じる (機器登録を継続する)	V01-00

4 モニタリング

※導入または表示位置/名称を変更した最終バージョンを示す

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
1	Main ウィンドウ (Monitoring タブ)		V01-00
2	HVM List フレーム		V01-00
3	チェックボックス	<p>【チェックをつける】 複数 HVM 操作ボタンの操作対象になる 複数 HVM 操作ボタンは、以下のフレームに含まれるボタン (1) List Operation フレーム (2) Monitor Action フレーム (3) Graph Viewer フレーム(ただし、Use BackUp ボタンを除く) ※ヘッダのチェックボックスにチェックをつけると、すべての HVM が操作対象になる</p> <p>【チェックを外す】 複数 HVM 操作ボタンの操作対象から外れる ※ヘッダのチェックボックスからチェックを外すと、すべての HVM が操作対象から外れる</p>	V01-00
4	Interval (s) 列ボタン	Set Interval ウィンドウを開く	V01-00
5	Start Monitor 列 Start ボタン	モニタリングを開始	V01-00
6	Stop Monitor 列 Stop ボタン	モニタリングを停止	V01-00
7	Realtime View 列 View ボタン	HVM Monitor Realtime Viewer ウィンドウを開く	V01-00
8	History View 列 View ボタン	HVM Monitor History Viewer ウィンドウを開く	V01-00
9	Information 列 Information ボタン	Monitor Information ウィンドウを開く	V01-00
10	Log Manage 列 Log Manage ボタン	Monitor Log Management ウィンドウを開く	V01-00
11	Threshold 列 Threshold ボタン	Monitor Threshold Management ウィンドウを開く	V01-00
12	List Operation フレーム	本フレーム内のボタンはチェックのついたすべての HVM に適用	V01-00
13	Set Interval ボタン	Set Interval ウィンドウを開く	V01-00
14	Log Manage ボタン	Monitor Log Management ウィンドウを開く	V01-00
15	Threshold ボタン	Monitor Threshold Management ウィンドウを開く	V01-00
16	Monitor Action フレーム	本フレーム内のボタンはチェックのついたすべての HVM に適用	V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
17	Start ボタン	サブウィンドウ (Monitor Start ウィンドウ) を開く	V01-00
18	Monitor Start ウィンドウ		V01-00
19	リスト	モニタリング開始対象の HVM を表示	V01-00
20	OK ボタン	リスト表示した HVM のモニタリングを開始し、本ウィンドウを閉じる	V01-00
21	Cancel ボタン	リスト表示した HVM のモニタリングの開始を取り止め、本ウィンドウを閉じる	V01-00
22	Stop ボタン	サブウィンドウ (Monitor Stop ウィンドウ) を開く	V01-00
23	Monitor Stop ウィンドウ		V01-00
24	リスト	モニタリング停止対象の HVM を表示	V01-00
25	OK ボタン	リスト表示した HVM のモニタリングを停止し、本ウィンドウを閉じる	V01-00
26	Cancel ボタン	リスト表示した HVM のモニタリングの停止を取り止め、本ウィンドウを閉じる	V01-00
27	Graph Viewer フレーム	本フレーム内のボタンはチェックのついたすべての HVM に適用	V01-00
28	Realtime ボタン	【1つの HVM にチェックをつけている場合】 HVM Monitor Realtime Viewer ウィンドウを開く 【複数の HVM にチェックをつけている場合】 HVM Monitor Realtime Viewer [Multi] ウィンドウを開く	V01-00
29	History ボタン	HVM Monitor History Viewer ウィンドウを開く	V01-00
30	Use Backup ボタン	サブウィンドウ (フォルダの参照ウィンドウ) を開く	V01-00
31	フォルダの参照ウィンドウ		V01-00
32	[本ウィンドウは Windows の標準機能に準拠]		V01-00
33	Set Interval ウィンドウ		V01-00
34	リスト	サンプリング間隔指定対象の HVM を表示	V01-00
35	Interval (1-300) テキストボックス	サンプリング間隔を入力 (単位: 秒) デフォルト設定は 10 秒	V01-00
36	OK ボタン	サンプリング間隔を入力値通りに設定し、本ウィンドウを閉じる	V01-00
37	Cancel ボタン	サンプリング間隔を設定せず、本ウィンドウを閉じる	V01-00
38	Monitor Information ウィンドウ		V01-00
39	HVM Information フレーム	HVM ID と HVM IP アドレスを表示	V01-00
40	Monitor Information フレーム	Status, Logging Start Time, および Logging Last Update を表示	V01-00
41	Last Error Message テキストボックス	最新のエラーメッセージを表示	V01-00
42	Refresh ボタン	Monitor Information フレーム内の表示を更新	V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
43	Close ボタン	本ウインドウを閉じる	V01-00
44	HVM Monitor Realtime Viewer [HVM_ID : HVM_IP] ウインドウ		V01-00
45	メニューリスト (Graph Style)		V01-00
46	Stack	積み上げグラフで表示 (デフォルト)	V01-00
47	Line	折れ線グラフで表示	V01-00
48	Bar	棒グラフで表示	V01-01
49	メニューリスト (Graph Size)		V01-00
50	Auto Size	Logical CPU グラフでウインドウサイズをチェックし、表示可能なサイズで自動表示 (デフォルト)	V01-00
51	Fixed Size	Logical CPU グラフを固定サイズで表示	V01-00
52	Window Width	Logical CPU グラフの表示を表示領域の横幅サイズに合わせ、1 行 1LPAR ずつ表示	V01-00
53	メニューリスト (Usage Rate)		V01-01
54	Service Rate Base	Logical CPU グラフをサービス率基準で表示 (デフォルト)	V01-00
55	System Base	Logical CPU グラフを全物理 CPU 基準で表示	V01-00
56	メニューリスト (Legend)		V01-00
57	ON	グラフ色の凡例表示を有効にする (デフォルト)	V01-00
58	OFF	グラフ色の凡例表示を無効にする	V01-00
59	メニューリスト (Data Change)	条件 1, 2 を満たす場合メニューリストに Data Change が加わる (条件 1, 2 については、表 4-1 モニタリング条件をご参照下さい)	V01-01
60	Normal	LPAR ごとにグラフ表示 (デフォルト)	V01-00
61	Group	プロセッサグループごとにグラフ表示	v01-01
62	メニューリスト (Insuff)	条件 1, 3 を満たす場合メニューリストに Insuff が加わる (条件 1, 3 については、表 4-1 モニタリング条件をご参照下さい)	V01-01
63	ON	CPU 不足率を表示	V01-00
64	OFF	CPU 不足率を非表示	V01-00
65	メニューリスト (Refresh Interval)		V01-00
66	1 sec	グラフ更新を 1 秒にする	V01-00
67	5 sec	グラフ更新を 5 秒にする (デフォルト)	V01-00
68	10 sec	グラフ更新を 10 秒にする	V01-00
69	HVM Information フレーム		V01-00
70	HVM ID	HVM ID を表示	V01-00
71	HVM IP	HVM IP アドレスを表示	V01-00
72	Physical CPU Summary グラフ		V01-00
73	メニューリスト (Graph Style)		V01-01

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
74	Stack	積み上げグラフで表示(デフォルト)	V01-00
75	Line	LPAR 毎に折れ線グラフで表示	V01-00
76	Bar	棒グラフで表示	V01-01
77	メニューリスト (Legend)		V01-00
78	ON	グラフ色の凡例表示を有効にする(デフォルト)	V01-00
79	OFF	グラフ色の凡例表示を無効にする	V01-00
80	メニューリスト (Insuff)	条件 1, 3 を満たす場合、メニューリストに Insuff が加わる (条件 1, 3 については、表 4-1 モニタリング条件をご参照下さい)	V01-01
81	ON	CPU 不足率を表示	V01-00
82	OFF	CPU 不足率を非表示	V01-01
83	メニューリスト (Scale)	Graph Style が Bar の場合のみ、メニューリストに Scale が加わる	V01-01
84	Auto	グラフの表示領域を閾値に合わせて変更する	V01-01
85	100	グラフの表示領域を 100 に変更する	V01-01
86	50	グラフの表示領域を 50 に変更する	V01-01
87	20	グラフの表示領域を 20 に変更する	V01-01
88	10	グラフの表示領域を 10 に変更する	V01-01
89	メニューリスト (LPAR Sort)	Graph Style が Bar の場合のみ、メニューリストに LPAR Sort が加わる	V01-01
90	OFF	ソートしないでグラフ表示	V01-01
91	ON	CPU 使用率が高い順にソートしてグラフ表示	V01-01
92	Top 10	CPU 使用率が高い順に 10 項目をグラフ表示	V01-01
93	メニューリスト (Value)	Graph Style が Bar の場合のみ、メニューリストに Value が加わる	V01-01
94	ON	数値表示を有効にする(デフォルト)	V01-01
95	OFF	数値表示を無効にする	V01-01
96	グラフ	【右クリック】 コンテキストメニューを表示	V01-00
97	コンテキストメニュー		V01-00
98	Copy	クリップボードにグラフをコピー	V01-00
99	View Max/Ave	サブウィンドウ (View Max/Ave data for Physical CPU Summary ウィンドウ) を表示	V01-00
100	View raw Data	サブウィンドウ (View raw data for Physical CPU Summary ウィンドウ) を表示	V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
101	LPAR Select フレーム (メニューリストの Data Change で Normal が選択されている場合) /Group Select フレーム (メニューリストの Data Change で Group が選択されている場合)	【LPAR Select フレームが表示されている場合】 グラフ表示する LPAR を選択 【Group Select フレームが表示されている場合】 グラフ表示する Group を選択	V01-01
102	ALL チェックボックス	■メニューリストの Data Change で Normal が選択されている場合 【チェック】 すべての LPAR チェックボックスにチェックをつける 【チェックを外す】 全ての LPAR チェックボックスからチェックを外す ■メニューリストの Data Change で Group が選択されている場合 【チェック】 すべての Group チェックボックスにチェックをつける 【チェックを外す】 全ての Group チェックボックスからチェックを外す	V01-01
103	LPAR チェックボックス nn (nn=01~60) (メニューリストの Data Change で Normal が選択されている場合) /Group チェックボックス nn (nn=00~15) (メニューリストの Data Change で Group が選択されている場合)	【チェックあり】 グラフ表示 【チェックなし】 グラフ表示しない	V01-01
104	LPAR:nn[Logical CPU] グラフ		V01-00
105	メニューリスト (Graph Style)		V01-01
106	Stack	積み上げグラフで表示 (デフォルト)	V01-00
107	Line	折れ線グラフで表示	V01-00
108	メニューリスト (Graph Size)		V01-00
109	Auto Size	ウインドウサイズをチェックし、表示可能なサイズで自動表示 (デフォルト)	V01-00
110	Fixed Size	固定サイズで表示	V01-00
111	Window Width	グラフの表示を表示領域の横幅サイズに合わせ、1行 1LPAR ずつ表示	V01-00
112	メニューリスト (Usage Rate)		V01-01

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
113	Service Rate Base	サービス率基準で表示(デフォルト)	V01-00
114	System Base	全物理 CPU 基準で表示	V01-00
115	メニューリスト (Legend)		V01-00
116	ON	グラフ色の凡例表示を有効にする(デフォルト)	V01-00
117	OFF	グラフ色の凡例表示を無効にする	V01-00
118	メニューリスト (Insuff)	条件 1, 3 を満たす場合メニューリストに Insuff が加わる (条件 1, 3 については、表 4-1 モニタリング条件をご参照下さい)	V01-01
119	ON	CPU 不足率を表示	V01-00
120	OFF	CPU 不足率を非表示	V01-00
121	グラフ	【右クリック】 コンテキストメニューを表示	V01-00
122	コンテキストメニュー		V01-00
123	Copy	クリップボードにグラフをコピー	V01-00
124	View Max/Ave	サブウィンドウ (View Max/Ave data for LPAR:nn[Logical CPU] ウィンドウ) を表示	V01-00
125	View raw Data	サブウィンドウ (View raw data for LPAR:nn[Logical CPU] ウィンドウ) を表示	V01-00
126	HVM Monitor History Viewer [HVM_ID : HVM_IP] ウィンドウ		V01-00
127	メニューリスト (File)		V01-01
128	Log Management	Monitor Log Management ウィンドウを開く	V01-00
129	メニューリスト (Graph Style)		V01-01
130	Stack	積み上げグラフで表示(デフォルト)	V01-00
131	Line	LPAR 毎に折れ線グラフで表示	V01-00
132	メニューリスト (Graph Size)		V01-00
133	Auto Size	Logical CPU グラフでウィンドウサイズをチェックし、表示可能なサイズで自動表示(デフォルト)	V01-00
134	Fixed Size	Logical CPU グラフを固定サイズで表示	V01-00
135	Window Width	Logical CPU グラフの表示を表示領域の横幅サイズに合わせ、1 行 1LPAR ずつ表示	V01-00
136	メニューリスト (Usage Rate)		V01-01
137	Service Rate Base	サービス率基準で表示(デフォルト)	V01-00
138	System Base	全物理 CPU 基準で表示	V01-00
139	メニューリスト (Legend)		V01-00
140	ON	グラフ色の凡例表示を有効にする(デフォルト)	V01-00
141	OFF	グラフ色の凡例表示を無効にする	V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
142	メニューリスト (Data Change)	条件 1, 2 を満たす場合、メニューリストに Data Change が加わる (条件 1, 2 については、表 4-1 モニタリング条件をご参照下さい)	V01-01
143	Normal	LPAR ごとにグラフ表示(デフォルト)	V01-00
144	Group	プロセッサグループごとにグラフ表示	V01-01
145	メニューリスト (Insuff)	条件 1, 3 を満たす場合メニューリストに Insuff が加わる (条件 1, 3 については、表 4-1 モニタリング条件をご参照下さい)	V01-01
146	ON	CPU 不足率を表示	V01-00
147	OFF	CPU 不足率を非表示	V01-00
148	HVM Information フレーム		V01-00
149	HVM ID	HVM ID を表示	V01-00
150	HVM IP	HVM IP を表示	V01-00
151	Scroll Zoom フレーム		V01-00
152	Reset ボタン	グラフのズーム表示を解除	V01-00
153	History Setting フレーム		V01-00
154	Specific ラジオボタン	Specific: コンボボックスを入力可能にする(デフォルト)	V01-00
155	Specific コンボボックス	表示する日付, 表示開始時刻, 表示時間を指定	V01-01
156	Span ラジオボタン	Span: コンボボックスを入力可能にする	V01-00
157	Span コンボボックス	表示する期間を指定	V01-00
158	GraphViewType フレーム		V01-00
159	Interval ラジオボタン	サンプリング間隔で表示(1 日間まで表示可能)	V01-00
160	5Minutes ラジオボタン	5 分平均データで表示(31 日間まで表示可能)	V01-00
161	1Hour ラジオボタン	1 時間平均データで表示(デフォルト)	V01-00
162	User ラジオボタン	ユーザ指定時間平均データで表示	V01-00
163	Show ボタン	設定した内容でグラフを表示	V01-00
164	Physical CPU Summary グラフ		V01-00
165	メニューリスト (Graph Style)		V01-01
166	Stack	積み上げグラフで表示(デフォルト)	V01-00
167	Line	LPAR 毎に折れ線グラフで表示	V01-00
168	メニューリスト (Legend)		V01-00
169	ON	グラフ色の凡例表示を有効にする(デフォルト)	V01-00
170	OFF	グラフ色の凡例表示を無効にする	V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
171	メニューリスト (Insuff)	条件 1, 3 を満たす場合メニューリストに Insuff が加わる (条件 1, 3 については、表 4-1 モニタリング条件をご参照下さい)	V01-01
172	ON	CPU 不足率を表示	V01-00
173	OFF	CPU 不足率を非表示	V01-00
174	グラフ	【ドラッグ】 グラフをズーム 【右クリック】 コンテキストメニューを表示	V01-00
175	コンテキストメニュー		V01-00
176	Copy	クリップボードにグラフをコピー	V01-00
177	View Max/Ave	サブウインドウ (View Max/Ave data for Physical CPU Summary ウインドウ) を表示	V01-00
178	View raw Data	サブウインドウ (View raw data for Physical CPU Summary ウインドウ) を表示	V01-00
179	LPAR Select フレーム (メニューリストの Data Change で Normal が選択されている場合) /Group Select フレーム (メニューリストの Data Change で Group が選択されている場合)	【LPAR Select フレームが表示されている場合】 グラフ表示する LPAR を選択 【Group Select フレームが表示されている場合】 グラフ表示する Group を選択	V01-01
180	ALL チェックボックス	■メニューリストの Data Change で Normal が選択されている場合 【チェック】 すべての LPAR チェックボックスにチェックをつける 【チェックを外す】 全ての LPAR チェックボックスからチェックを外す ■メニューリストの Data Change で Group が選択されている場合 【チェック】 すべての Group チェックボックスにチェックをつける 【チェックを外す】 全ての Group チェックボックスからチェックを外す	V01-01

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
181	LPAR チェックボックス nn (nn=01~60) (メニューリストの Data Change で Normal が選択されている場合) /Group チェックボックス nn (nn=00~15) (メニューリストの Data Change で Group が選択されている場合)	【チェックあり】 グラフ表示 【チェックなし】 グラフ表示しない	V01-01
182	LPAR:nn[Logical CPU] グラフ		V01-00
183	メニューリスト (Graph Style)		V01-01
184	Stack	積み上げグラフで表示 (デフォルト)	V01-00
185	Line	折れ線グラフで表示	V01-00
186	メニューリスト (Graph Size)		V01-00
187	Auto Size	ウインドウサイズをチェックし、表示可能なサイズで自動表示 (デフォルト)	V01-00
188	Fixed Size	Logical CPU グラフを固定サイズで表示	V01-00
189	Window Width	Physical CPU Summary グラフと同じサイズで表示	V01-00
190	メニューリスト (Usage Rate)		V01-01
191	Service Rate Base	サービス率基準で表示 (デフォルト)	V01-00
192	System Base	全物理 CPU 基準で表示	V01-00
193	メニューリスト (Legend)		V01-00
194	ON	グラフ色の凡例表示を有効にする (デフォルト)	V01-00
195	OFF	グラフ色の凡例表示を無効にする	V01-00
196	メニューリスト (Insuff)	条件 1, 3 を満たす場合メニューリストに Insuff が加わる (条件 1, 3 については、表 4-1 モニタリング条件をご参照下さい)	V01-01
197	ON	CPU 不足率を表示	V01-00
198	OFF	CPU 不足率を非表示	V01-00
199	グラフ	【ドラッグ】 グラフをズーム 【右クリック】 コンテキストメニューを表示	V01-00
200	コンテキストメニューを表示		V01-00
201	Copy	クリップボードにグラフをコピー	V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
202	View Max/Ave	サブウィンドウ (View Max/Ave data for LPAR:nn[Logical CPU]ウィンドウ) を表示	V01-00
203	View raw Data	サブウィンドウ (View raw data for LPAR:nn[Logical CPU]ウィンドウ) を表示	V01-00
204	Monitor Log Management ウィンドウ		V01-00
205	HVM ツリービュー	HVM をリスト表示	V01-00
206	Date Setting フレーム	設定機能の適応期間を指定 (Export To Csv タブ, BackUp Log タブ, Clear Log タブを選択した場合のみ設定可能)	V01-00
207	ALL ラジオボタン	すべての日付が対象	V01-00
208	Specific ラジオボタン	Specific: コンボボックスを入力可能にする	V01-00
209	Specific コンボボックス	指定した日付のみ対象	V01-00
210	Span ラジオボタン	Span: コンボボックスを入力可能にする	V01-00
211	Span コンボボックス	範囲指定した期間のみ対象	V01-00
212	Operation フレーム (Log Setting タブ)		V01-00
213	Output Folder Selection フレーム		V01-00
214	テキストボックス	履歴情報ログ出力先フォルダを表示	V01-00
215	Select ボタン	履歴情報ログ出力先フォルダを指定 サブウィンドウ (フォルダの参照ウィンドウ) を開く	V01-00
216	フォルダの参照ウィンドウ		V01-00
217	[本ウィンドウは Windows の標準機能に準拠]		V01-00
218	Save ボタン	設定を保存	V01-00
219	Auto Clear History Log フレーム		V01-00
220	Enable Auto Clear チェックボックス	【チェックあり】 履歴情報ログ Interval ログの自動削除機能を有効にする 【チェックなし】 履歴情報ログ Interval ログの自動削除機能を無効にする	V01-00
221	Date keep Days テキストボックス	履歴情報ログ Interval ログを残しておく日数を指定 (1~100) デフォルト設定は 1 日	V01-00
222	Save ボタン	設定を保存	V01-00
223	Auto BackUp History Log フレーム		V01-00
224	Enable Auto BackUp チェックボックス	【チェックあり】 履歴情報ログの自動バックアップ機能を有効にする 【チェックなし】 履歴情報ログの自動バックアップ機能を無効にする	V01-00
225	BackUp Folder Selection フレーム		V01-00
226	テキストボックス	履歴情報ログのバックアップファイル出力先を表示	V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
227	Select ボタン	バックアップファイル出力先フォルダを指定 サブウインドウ(フォルダの参照ウインドウ)を開く	V01-00
228	フォルダの参照ウインドウ		V01-00
229	[本ウインドウは Windows の標準機能に準拠]		V01-00
230	Data keep Days テキストボックス	バックアップファイルを残しておく日数を指定(1~100) デフォルト設定は 1 日	V01-00
231	Enable Clear Log after BackUp チェックボックス	【チェックあり】 バックアップ後、履歴情報ログを消去 【チェックなし】 バックアップ後、履歴情報ログを残す	V01-00
232	Save ボタン	設定を保存	V01-00
233	Auto Average History Log フレーム		V01-01
234	Enable Auto Average History Log チェックボックス	【チェックあり】 履歴情報ログの自動平均を有効にしてデータ採取 【チェックなし】 履歴情報ログの自動平均を無効にしてデータ採取	V01-00
235	Setting Time For Average コンボボックス	自動平均する時間間隔を選択 デフォルト設定は 5s	V01-00
236	Save ボタン	設定した内容を保存	V01-00
237	Operation フレーム (Export To Csv タブ)		V01-00
238	Export Folder Selection フレーム		V01-00
239	テキストボックス	CSV ファイル出力先フォルダを表示	V01-00
240	Select ボタン	バックアップファイル出力先フォルダを指定 サブウインドウ(フォルダの参照ウインドウ)を開く	V01-00
241	フォルダの参照ウインドウ		V01-00
242	[本ウインドウは Windows の標準機能に準拠]		V01-00
243	Output Unit Setting フレーム		V01-00
244	All data to One File ボタン	全データを 1 つのファイルに出力(デフォルト)	V01-00
245	Different file at each date ボタン	日付毎にファイルに出力	V01-00
246	Output Target Selection フレーム		V01-00
247	Interval ボタン	収集した履歴情報ログを出力	V01-00
248	5Minutes ボタン	履歴情報ログの 5 分平均データを出力	V01-00
249	1Hour ボタン	履歴情報ログの 1 時間平均データを出力	V01-00
250	User ボタン	履歴情報ログのユーザ指定時間平均データを出力	V01-00
251	Execute ボタン	設定した内容で実行	V01-00
252	Operation フレーム (BackUp Log タブ)		V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
253	BackUp Folder Selection フレーム		V01-00
254	テキストボックス	履歴情報ログ出力先フォルダを表示	V01-00
255	Select ボタン	履歴情報ログ出力先フォルダを指定	V01-00
256	Execute ボタン	設定した内容で実行	V01-00
257	Operation フレーム (Clear Log タブ)		V01-00
258	Clear Target Selection フレーム		V01-00
259	ALL ラジオボタン	全ての集計時間の履歴情報ログを対象とする	V01-00
260	Interval ラジオボタン	Interval で設定した履歴情報ログを削除対象とする	V01-00
261	Execute ボタン	設定した内容で実行	V01-00
262	Close ボタン	本ウインドウを閉じる	V01-00
263	Monitor Threshold Management ウインドウ		V01-00
264	HVM ツリービュー	HVM をリスト表示	V01-00
265	Operation フレーム (Threshold Setting タブ)		V01-00
266	Threshold Monitoring フレーム	Auto Average History Log が有効時閾値監視を行う	V01-00
267	Enable Threshold Monitoring チェックボックス	【チェックあり】 閾値設定を有効にする 【チェックなし】 閾値設定を無効にする	V01-00
268	Setting Time For Average コンボボックス	自動平均する時間間隔 (閾値監視時間間隔) を選択 デフォルト設定は 5s	V01-01
269	Save ボタン	設定を保存	V01-00
270	Threshold Mode フレーム		V01-01
271	One Threshold Mode ラジオボタン	閾値を 1 つ設定	V01-00
272	Two Threshold Mode ラジオボタン	閾値を 2 つ設定 (デフォルト)	V01-00
273	Threshold Count (1-100) テキストボックス	閾値超過回数を入力 デフォルト設定は 1	V01-00
274	Save ボタン	設定を保存	V01-00
275	Operation フレーム (Physical CPU Threshold タブ)		V01-01
276	Physical CPU Threshold Setting フレーム		V01-01
277	Caution (1-100) テキストボックス (Physical CPU Threshold)	物理 CPU 使用率の注意閾値を入力 (Two Threshold Mode を選択している場合のみ設定可能) デフォルト設定は 80	V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
278	Error (1-100) テキストボックス (Physical CPU Threshold)	物理 CPU 使用率のエラー閾値を入力 デフォルト設定は 95	V01-00
279	ON チェックボックス (Physical CPU Threshold)	【チェックあり】 物理 CPU 使用率の閾値設定を有効にする 【チェックなし】 物理 CPU 使用率の閾値設定を無効にする	V01-00
280	Caution (1-999) テキストボックス (Physical CPU Threshold: (Insuff))	物理 CPU 不足率の注意閾値を入力 (Monitoring Mode が HvmShMode であり、Two Threshold Mode を選択している場合のみ設定可能) デフォルト設定は 160	V01-00
281	Error (1-999) テキストボックス (Physical CPU Threshold: (Insuff))	物理 CPU 不足率のエラー閾値を入力 (Monitoring Mode が HvmShMode である場合のみ設定可能) デフォルト設定は 190	V01-00
282	ON チェックボックス (Physical CPU Threshold: (Insuff))	【チェックあり】 物理 CPU 不足率の閾値設定を有効にする 【チェックなし】 物理 CPU 不足率の閾値設定を無効にする (Monitoring Mode が HvmShMode である場合のみ設定可能)	V01-00
283	Save ボタン	設定を保存	V01-00
284	Operation フレーム (LPAR Threshold タブ)		V01-01
285	LPAR Threshold Setting フレーム		V01-01
286	LPAR Threshold フレーム		V01-00
287	ALL チェックボックス	【チェック】 すべての LPAR チェックボックスにチェックをつける 【チェックを外す】 全ての LPAR チェックボックスからチェックを外す	V01-00
288	LPAR チェックボックス nn (nn=01~60)	【チェックあり】 閾値設定の対象になる 【チェックなし】 閾値設定の対象から外れる	V01-00
289	Service Rate Base ON チェックボックス	論理 CPU 使用率 (サービス率基準) に閾値を設定	V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
290	System Base ON チェックボック ス	論理 CPU 使用率(全物理 CPU 基準)に閾値を設定	V01-00
291	Insuff ON チェッ クボックス	論理 CPU 不足率(全物理 CPU 基準)率に閾値を設定 (Monitoring Mode が HvmShMode である場合のみ設定可能)	V01-00
292	All Setting Mode チェックボック ス	【チェックあり】 下のリストに ALL を表示	V01-00
293	リスト (※ALL で閾値設定をすると、すべての LPAR に適用される)		V01-00
294	ON 列チェック ボックス	【チェックあり】 閾値設定モードにする 【チェックなし】 閾値設定モードを解除	V01-00
295	Service Caution(1-999)列テキストボ ックス	論理 CPU 使用率(サービス率基準)の注意値を設定 デフォルト設定は 160	V01-00
296	Service Error(1-999) 列テキストボ ックス	論理 CPU 使用率(サービス率基準)のエラー値を設定 デフォルト設定は 190	V01-00
297	System Caution(1-100)列テキストボ ックス	論理 CPU 使用率(全物理 CPU 基準)の注意値を設定 デフォルト設定は 80	V01-00
298	System Error(1-100) 列テキストボ ックス	論理 CPU 使用率(全物理 CPU 基準)のエラー値を設定 デフォルト設定は 95	V01-00
299	Insuff Caution(1-100)列テキストボ ックス	論理 CPU 不足率(全物理 CPU 基準)の注意値を設定 (Monitoring Mode が HvmShMode である場合のみ設定可能) デフォルト設定は 80	V01-00
300	Insuff Error(1-100) 列テキストボ ックス	論理 CPU 不足率(全物理 CPU 基準)のエラー値を設定 (Monitoring Mode が HvmShMode である場合のみ設定可能) デフォルト設定は 95	V01-00
301	Save ボタン	設定を保存	V01-00
302	Operation フレーム(Group Threshold タブ)		V01-01

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
303	Group Threshold Setting フレーム		V01-01
304	Group Threshold フレーム		V01-01
305	ALL チェックボックス	<p>【チェック】 すべての Group チェックボックスにチェックをつける</p> <p>【チェックを外す】 全ての Group チェックボックスからチェックを外す</p>	V01-01
306	Group チェックボックス nn (nn=00~59)	<p>【チェックあり】 閾値設定の対象になる</p> <p>【チェックなし】 閾値設定の対象から外れる</p>	V01-01
307	Group Base ON チェックボックス	論理 CPU 使用率(サービス率基準)に閾値を設定	V01-01
308	System Base ON チェックボックス	論理 CPU 使用率(全物理 CPU 基準)に閾値を設定	V01-01
309	Insuff ON チェックボックス	論理 CPU 不足率(全物理 CPU 基準)率に閾値を設定 (Monitoring Mode が HvmShMode である場合のみ設定可能)	V01-01
310	All Setting Mode チェックボックス	<p>【チェックあり】 下のリストに ALL を表示</p>	V01-01
311	リスト (※ALL で閾値設定をすると、すべての LPAR に適用される)		V01-01
312	ON 列チェックボックス	<p>【チェックあり】 閾値設定モードにする</p> <p>【チェックなし】 閾値設定モードを解除</p>	V01-01
313	Group Caution(1-100)列テキストボックス	論理 CPU 使用率(サービス率基準)の注意値を設定 デフォルト設定は 80	V01-01
314	Group Error(1-100)列テキストボックス	論理 CPU 使用率(サービス率基準)のエラー値を設定 デフォルト設定は 95	V01-01
315	System Caution(1-100)列テキストボックス	論理 CPU 使用率(全物理 CPU 基準)の注意値を設定 デフォルト設定は 80	V01-01

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
316	System Error (1-100) 列テキストボックス	論理 CPU 使用率(全物理 CPU 基準)のエラー値を設定 デフォルト設定は 95	V01-01
317	Insuff Caution (1-100) 列テキストボックス	論理 CPU 不足率(全物理 CPU 基準)の注意値を設定 (Monitoring Mode が HvmShMode である場合のみ設定可能) デフォルト設定は 80	V01-01
318	Insuff Error (1-100) 列テキストボックス	論理 CPU 不足率(全物理 CPU 基準)のエラー値を設定 (Monitoring Mode が HvmShMode である場合のみ設定可能) デフォルト設定は 95	V01-01
319	Save ボタン	設定を保存	V01-01
320	Operation フレーム (Mail タブ)		V01-01
321	Mail Report フレーム		V01-00
322	Enable Mail Report チェックボックス	【チェックあり】 メール通報を有効にする 【チェックなし】 メール通報を無効にする	V01-00
323	Save ボタン	設定を保存	V01-00
324	Mail Setting フレーム		V01-00
325	Reported Mail Address テキストボックス	通報メール送信先のメールアドレスを入力	V01-00
326	Mail Account テキストボックス	通報メール送信先のメールアドレスのユーザアカウントを入力	V01-00
327	Mail Password チェックボックス	【チェックあり】 Mail Password テキストボックスの有効化 【チェックなし】 Mail Password テキストボックスの無効化	V01-01
328	Mail Password テキストボックス	通報メール送信先のメールアドレスのパスワードを入力	V01-00
329	Mail Server IP Address テキストボックス	メールサーバの IP アドレスを入力 デフォルト設定は 0.0.0.0	V01-00
330	Mail Server Port テキストボックス	メールサーバのポートを入力 デフォルト設定は 0	V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
331	Mail Test ボタン	サブウインドウ (Test Mail Sending ウインドウを開く) (以下の 5 項目を入力するとクリック可能になる Reported Mail Address テキストボックス, Mail Account: テキストボックス, Mail Password: テキストボックス, Mail Server IP Address: テキストボックス, Mail Server Port テキストボックス)	V01-00
332	Test Mail Sending ウインドウ		V01-00
333	OK ボタン	テストメールを送信	V01-00
334	キャンセルボ タン	テストメールの送信を取り止める	V01-00
335	Mail sending success ウインドウ		V01-00
336	OK ボタン	本ウインドウを閉じる	V01-00
337	Save ボタン	メール設定を保存 以下の項目を入力すると、クリック可能になる (1) Reported Mail Address テキストボックス (2) Mail Account テキストボックス (3) Mail Password テキストボックス (4) Mail Server IP Address テキストボックス (5) Mail Server Port テキストボックス	V01-00
338	Operation フレーム (Monitoring Mode タブ)		V01-00
339	Monitoring Mode フレーム		V01-00
340	HvmShMode ラジオボ タン	サンプリング時に HvmSh.exe を使用	V01-00
341	HvmGetPerfMode ラ ジオボタン	サンプリング時に HvmGetPerf.exe を使用	V01-00
342	Save ボタン	設定した内容を保存	V01-00
343	Close ボタン	本ウインドウを閉じる	V01-00
344	HVM Monitor Realtime Viewer [Multi] ウインドウ		V01-00
345	ツリービュー	グラフ表示する HVM を選択	V01-00
346	メニューリスト (Graph Style)		V01-01
347	Stack	積み上げグラフで表示 (デフォルト)	V01-00
348	Line	折れ線グラフで表示	V01-00
349	Bar	棒グラフで表示	V01-01
350	メニューリスト (Graph Size)	Graph Style が Bar 以外の場合のみ、メニューリストに Graph Size が加わる	V01-00
351	Auto Size	Physical CPU グラフでウインドウサイズをチェックし、 表示可能なサイズで自動表示 (デフォルト)	V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/変更 Ver. (※)
352	Window Width	Physical CPU グラフの表示を表示領域の横幅サイズに合わせ、1行 1LPAR ずつ表示	V01-00
353	メニューリスト (Legend)	Graph Style が Bar 以外の場合のみ、メニューリストに Legend が加わる	V01-00
354	ON	グラフ色の凡例表示を有効にする (デフォルト)	V01-00
355	OFF	グラフ色の凡例表示を無効にする	V01-00
356	メニューリスト (Data Change)	条件 1, 2 を満たす場合、メニューリストに Data Change が加わる (条件 1, 2 については、表 4-1 モニタリング条件をご参照下さい)	V01-01
357	Normal	LPAR ごとにグラフ表示 (デフォルト)	V01-00
358	Group	プロセッサグループごとにグラフ表示	V01-01
359	メニューリスト (Refresh Interval)		V01-00
360	1 sec	グラフ更新を 1 秒にする	V01-00
361	5 sec	グラフ更新を 5 秒にする (デフォルト)	V01-00
362	10 sec	グラフ更新を 10 秒にする	V01-00
363	メニューリスト (Scale)	Graph Style が Bar の場合のみ、メニューリストに Scale が加わる	V01-01
364	100	グラフの表示領域を 100 に変更する	V01-01
365	50	グラフの表示領域を 50 に変更する	V01-01
366	20	グラフの表示領域を 20 に変更する	V01-01
367	10	グラフの表示領域を 10 に変更する	V01-01
368	メニューリスト (Value)	Graph Style が Bar の場合のみ、メニューリストに Value が加わる	V01-01
369	ON	数値表示を有効にする (デフォルト)	V01-01
370	OFF	数値表示を無効にする	V01-01
371	グラフ	【右クリック】 コンテキストメニューを表示	V01-00
372	コンテキストメニュー		V01-00
373	View Detail	HVM Monitor RT Viewer [HVM_ID : HVM_IP] ウィンドウを表示	V01-00

表 4-1 モニタリング条件

条件	内容
1	Monitoring Mode が HvmShMode であること
2	BS2000 : HVM バージョン 58-4x, 78-4x 以降の HVM が表示対象
3	BS2000 : HVM バージョン 57-3x, 78-1x 以降の HVM が表示対象 BS320 : HVM バージョン 17-4x 以降の HVM が表示対象

5 構成ビューア

※導入または表示位置/名称を変更した最終バージョンを示す

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)
1.	Main ウィンドウ (Viewer タブ)		V01-00
2.	System List フレーム		V01-00
3.	コンボボックス	ビューア対象のシステム構成を選択 All configuration (デフォルト) 選択したシステムの構成は System Configuration フレーム内のツリービューに表示	V01-00
4.	Update ボタン /Update Cancel ボタン (Update 実行中 は Update Cancel ボタンに なる)	【Update ボタンをクリックした場合】 選択したシステムに登録されている HVM 情報を更新 【Update Cancel ボタンをクリックした場合】 HVM 情報の更新を取り止める	V01-00
5.	System Configuration フレーム		V01-00
6.	ツリービュー	詳細情報を表示する項目 (Chassis, HVM) を選択 (選択した項目の詳細情報はリストに表示)	V01-00
7.	リスト	ツリービューで選択した項目の詳細情報を表示	V01-00
8.	Edit ボタン	System Edit ウィンドウを開く	V01-00
9.	Config List ボタン	System Configuration List ウィンドウを開く	V01-00
10.	Config View ボタン	System Configuration Image ウィンドウを開く	V01-00
11.	System Edit ウィンドウ		V01-00
12.	System Select フレーム		V01-00
13.	All System 側ツ リービュー	登録されている HVM を表示 編集中のシステム構成に加えるシャーシ, HVM を選択	V01-00
14.	>ボタン	All System 側で選択したシャーシ, HVM を選択したシステム構成に加える	V01-00
15.	<ボタン	Selected System 側で選択したシャーシ, HVM を選択したシステム構成から取り除く	V01-00
16.	Selected System 側コンボ ボックス	編集するシステム構成を選択 【編集中のシステム構成がある場合】 サブウィンドウ (Confirmation ウィンドウ) を開く	V01-00
17.	Confirmation ウィンドウ		V01-00
18.	OK ボタン	[編集中のシステム構成の内容を保存せずに、新しいシステム構成を選択]	V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)
19.	キャンセル ボタン	本ウインドウを閉じる	V01-00
20.	New ボタン	【編集集中のシステム構成がない場合】 サブウインドウ(New System ウインドウ)を開く 【編集集中のシステム構成がある場合】 サブウインドウ(Confirmation ウインドウ)を開く	V01-00
21.	New System ウインドウ		V01-00
22.	テキストボ ックス	作成するシステム構成の名前を入力	V01-00
23.	OK ボタン	システム構成をテキストボックスに入力した名前で作成	V01-00
24.	Cancel ボタ ン	システム構成の作成を取り止める	V01-00
25.	Confirmation ウインドウ		V01-00
26.	OK ボタン	サブウインドウ(New System ウインドウ)を開く [編集集中のシステム構成を保存せずに新しいシステム構成を作成]	V01-00
27.	キャンセル ボタン	本ウインドウを閉じる	V01-00
28.	Delete ボタン	編集集中のシステム構成を消去 サブウインドウ(Confirmation ウインドウ)を開く	V01-00
29.	Confirmation ウインドウ		V01-00
30.	OK ボタン	システム構成の消去を実行	V01-00
31.	キャンセル ボタン	システム構成の消去を取り止める	V01-00
32.	Selected System側ツリー ビュー	編集集中のシステム構成から取り除くシャーシ, HVM を選択 >ボタン, <ボタンでシステム構成を編集可能	V01-00
33.	Save As ボタン	サブウインドウ(Save As ウインドウ)を開く	V01-00
34.	Save As ウインドウ		V01-00
35.	テキストボ ックス	編集集中のシステム構成の新しい名前を入力	V01-00
36.	OK ボタン	システム構成をテキストボックスに入力した名前で保存	V01-00
37.	Cancel ボタ ン	システム構成の保存を取り止める	V01-00
38.	Save ボタン	編集集中のシステム構成を保存	V01-00
39.	Config List ボタン	System Configuration List ウインドウを開く	V01-00
40.	Config View ボタン	System Configuration Image ウインドウを開く	V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)																								
41.	Close ボタン	【編集集中のシステム構成がない場合】 本ウインドウを閉じる 【編集集中のシステム構成がある場合】 サブウインドウ (Confirmation ウインドウ) を開く	V01-00																								
42.	Confirmation ウインドウ		V01-00																								
43.	OK ボタン	[編集集中のシステム構成を保存せずに System Edit ウインドウと本ウインドウを閉じる]	V01-00																								
44.	キャンセルボタン	本ウインドウを閉じる	V01-00																								
45.	System Configuration List ウインドウ		V01-00																								
46.	ツリービュー	HVM List に表示する項目を選択 (選択した項目の詳細情報は HVM List リストに表示)	V01-00																								
47.	Export ボタン	Export GSV ウインドウを表示	V01-00																								
48.	Item Selection フレーム		V01-00																								
49.	コンボボックス	<p>詳細情報を表示する項目の種類を選択</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>項目</th> <th>種類</th> <th>サポート (※)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>HVM</td> <td>物理構成情報</td> <td>V01-00</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>LPAR</td> <td>論理構成情報</td> <td>V01-00</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>IP</td> <td>IP アドレス情報</td> <td>未サポート</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>Firmware Version</td> <td>ファームウェアバージョン情報</td> <td>未サポート</td> </tr> </tbody> </table> <p>※サポート: "操作, 表示対象" をサポートしたバージョンを表しています</p> <p>選択した種類に応じて、以下のチェックボックスが表示される</p>	No.	項目	種類	サポート (※)	1	HVM	物理構成情報	V01-00	2	LPAR	論理構成情報	V01-00	3	IP	IP アドレス情報	未サポート	4	Firmware Version	ファームウェアバージョン情報	未サポート					
No.	項目	種類	サポート (※)																								
1	HVM	物理構成情報	V01-00																								
2	LPAR	論理構成情報	V01-00																								
3	IP	IP アドレス情報	未サポート																								
4	Firmware Version	ファームウェアバージョン情報	未サポート																								
50.	コンボボックスの選択が"HVM"の場合(デフォルト)																										
51.	<p>詳細情報を表示する項目にチェックをつける</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>チェックボックス名</th> <th>内容</th> <th>サポート (※)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ALL</td> <td>下記全項目</td> <td>V01-00</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>Config</td> <td>物理サーバ情報</td> <td>V01-00</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>Physical NIC</td> <td>物理 NIC 情報</td> <td>V01-00</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>Physical HBA</td> <td>物理 HBA 情報</td> <td>V01-00</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>Physical CPU</td> <td>物理 CPU 情報</td> <td>V01-01</td> </tr> </tbody> </table> <p>※サポート: "操作, 表示対象" をサポートしたバージョンを表しています</p>			No.	チェックボックス名	内容	サポート (※)	1	ALL	下記全項目	V01-00	2	Config	物理サーバ情報	V01-00	3	Physical NIC	物理 NIC 情報	V01-00	4	Physical HBA	物理 HBA 情報	V01-00	5	Physical CPU	物理 CPU 情報	V01-01
No.	チェックボックス名	内容	サポート (※)																								
1	ALL	下記全項目	V01-00																								
2	Config	物理サーバ情報	V01-00																								
3	Physical NIC	物理 NIC 情報	V01-00																								
4	Physical HBA	物理 HBA 情報	V01-00																								
5	Physical CPU	物理 CPU 情報	V01-01																								

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)																								
52.		コンボボックスの選択が“LPAR”の場合																									
53.		<p>詳細情報を表示する項目にチェックをつける</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>チェックボックス名</th> <th>内容</th> <th>サポート (※)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ALL</td> <td>下記全項目</td> <td>V01-00</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>Config</td> <td>論理サーバ情報</td> <td>V01-00</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>Logical NIC</td> <td>論理 NIC 情報</td> <td>V01-00</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>Logical HBA</td> <td>論理 HBA 情報</td> <td>V01-00</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>USB</td> <td>USB 情報</td> <td>未サポート</td> </tr> </tbody> </table> <p>※サポート：“操作, 表示対象”をサポートしたバージョンを表しています</p>	No.	チェックボックス名	内容	サポート (※)	1	ALL	下記全項目	V01-00	2	Config	論理サーバ情報	V01-00	3	Logical NIC	論理 NIC 情報	V01-00	4	Logical HBA	論理 HBA 情報	V01-00	5	USB	USB 情報	未サポート	
No.	チェックボックス名	内容	サポート (※)																								
1	ALL	下記全項目	V01-00																								
2	Config	論理サーバ情報	V01-00																								
3	Logical NIC	論理 NIC 情報	V01-00																								
4	Logical HBA	論理 HBA 情報	V01-00																								
5	USB	USB 情報	未サポート																								
54.		コンボボックスの選択が“IP”の場合																									
55.		<p>現在、Show List ボタンのクリック不可(ウインドウ表示不可)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>チェックボックス名</th> <th>内容</th> <th>サポート (※)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ALL</td> <td>下記全項目</td> <td>未サポート</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>HVM</td> <td>HVM の IP アドレス</td> <td>未サポート</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>LPAR</td> <td>LPAR の IP アドレス</td> <td>未サポート</td> </tr> </tbody> </table> <p>※サポート：“操作, 表示対象”をサポートしたバージョンを表しています</p>	No.	チェックボックス名	内容	サポート (※)	1	ALL	下記全項目	未サポート	2	HVM	HVM の IP アドレス	未サポート	3	LPAR	LPAR の IP アドレス	未サポート									
No.	チェックボックス名	内容	サポート (※)																								
1	ALL	下記全項目	未サポート																								
2	HVM	HVM の IP アドレス	未サポート																								
3	LPAR	LPAR の IP アドレス	未サポート																								
56.		コンボボックスの選択が“Firmware Version”の場合																									
57.		<p>現在、Show List ボタンのクリック不可(ウインドウ表示不可)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>チェックボックス名</th> <th>内容</th> <th>サポート (※)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ALL</td> <td>下記全項目</td> <td>未サポート</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>PCI</td> <td>PCI カードのファームウェアバージョン</td> <td>未サポート</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>Blade</td> <td>サーバのファームウェアバージョン</td> <td>未サポート</td> </tr> </tbody> </table> <p>※サポート：“操作, 表示対象”をサポートしたバージョンを表しています</p>	No.	チェックボックス名	内容	サポート (※)	1	ALL	下記全項目	未サポート	2	PCI	PCI カードのファームウェアバージョン	未サポート	3	Blade	サーバのファームウェアバージョン	未サポート									
No.	チェックボックス名	内容	サポート (※)																								
1	ALL	下記全項目	未サポート																								
2	PCI	PCI カードのファームウェアバージョン	未サポート																								
3	Blade	サーバのファームウェアバージョン	未サポート																								
58.	Show List ボタン	コンボボックスで選択された種類について、構成情報を表示する	V01-00																								
59.	HVM List リスト	HVM 固有情報を表示	V01-00																								
60.	Sort Reset ボタン	HVM List リストに表示された行の並びを初期表示に戻す	V01-00																								
61.	Close ボタン	本ウインドウを閉じる	V01-00																								

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)																								
62.	Export CSV ウィンドウ		V01-00																								
63.	下記チェックボックス (HVM, LPAR, IP, および Firmware Version フレーム内) にチェックをつけた項目の詳細情報が CSV ファイルに出力される		V01-00																								
64.	ALLCheck チェック ボックス	<p>チェックをつけると、下記全てのチェックボックス (HVM, LPAR, IP, および Firmware Version フレーム内) にチェックをつける</p> <p>チェックを外すと、下記全てのチェックボックスからチェックを外す</p>	V01-00																								
65.	HVM フレーム		V01-00																								
66.	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>チェックボックス名</th> <th>内容</th> <th>サポート (※)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ALL</td> <td>下記全項目</td> <td>V01-00</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>Config</td> <td>構成情報</td> <td>V01-00</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>Physical NIC</td> <td>物理 NIC 情報</td> <td>V01-00</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>Physical HBA</td> <td>物理 HBA 情報</td> <td>V01-00</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>Physical CPU</td> <td>物理 CPU 情報</td> <td>V01-01</td> </tr> </tbody> </table> <p>※サポート : " 操作, 表示対象" をサポートしたバージョンを表しています</p>			No.	チェックボックス名	内容	サポート (※)	1	ALL	下記全項目	V01-00	2	Config	構成情報	V01-00	3	Physical NIC	物理 NIC 情報	V01-00	4	Physical HBA	物理 HBA 情報	V01-00	5	Physical CPU	物理 CPU 情報	V01-01
No.	チェックボックス名	内容	サポート (※)																								
1	ALL	下記全項目	V01-00																								
2	Config	構成情報	V01-00																								
3	Physical NIC	物理 NIC 情報	V01-00																								
4	Physical HBA	物理 HBA 情報	V01-00																								
5	Physical CPU	物理 CPU 情報	V01-01																								
67.	LPAR フレーム		V01-00																								
68.	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>チェックボックス名</th> <th>内容</th> <th>サポート (※)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ALL</td> <td>下記全項目</td> <td>V01-00</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>Config</td> <td>論理サーバ情報</td> <td>V01-00</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>Logical NIC</td> <td>論理 NIC 情報</td> <td>V01-00</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>Logical HBA</td> <td>論理 HBA 情報</td> <td>V01-00</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>USB</td> <td>USB 情報</td> <td>未サポート</td> </tr> </tbody> </table> <p>※サポート : " 操作, 表示対象" をサポートしたバージョンを表しています</p>			No.	チェックボックス名	内容	サポート (※)	1	ALL	下記全項目	V01-00	2	Config	論理サーバ情報	V01-00	3	Logical NIC	論理 NIC 情報	V01-00	4	Logical HBA	論理 HBA 情報	V01-00	5	USB	USB 情報	未サポート
No.	チェックボックス名	内容	サポート (※)																								
1	ALL	下記全項目	V01-00																								
2	Config	論理サーバ情報	V01-00																								
3	Logical NIC	論理 NIC 情報	V01-00																								
4	Logical HBA	論理 HBA 情報	V01-00																								
5	USB	USB 情報	未サポート																								
69.	IP フレーム		V01-00																								

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)																	
70.	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>チェックボックス名</th> <th>内容</th> <th>サポート (※)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ALL</td> <td>下記全項目</td> <td>未サポート</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>HVM</td> <td>HVM の IP アドレス</td> <td>未サポート</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>LPAR</td> <td>LPAR の IP アドレス</td> <td>未サポート</td> </tr> </tbody> </table> <p>※サポート: "操作, 表示対象" をサポートしたバージョンを表しています</p>			No.	チェックボックス名	内容	サポート (※)	1	ALL	下記全項目	未サポート	2	HVM	HVM の IP アドレス	未サポート	3	LPAR	LPAR の IP アドレス	未サポート	
	No.	チェックボックス名	内容	サポート (※)																
	1	ALL	下記全項目	未サポート																
	2	HVM	HVM の IP アドレス	未サポート																
3	LPAR	LPAR の IP アドレス	未サポート																	
71.	Firmware Version フレーム		V01-00																	
72.	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>チェックボックス名</th> <th>内容</th> <th>サポート (※)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ALL</td> <td>下記全項目</td> <td>未サポート</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>PCI</td> <td>PCI カードのファームウェアバージョン</td> <td>未サポート</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>Blade</td> <td>サーバのファームウェアバージョン</td> <td>未サポート</td> </tr> </tbody> </table> <p>※サポート: "操作, 表示対象" をサポートしたバージョンを表しています</p>			No.	チェックボックス名	内容	サポート (※)	1	ALL	下記全項目	未サポート	2	PCI	PCI カードのファームウェアバージョン	未サポート	3	Blade	サーバのファームウェアバージョン	未サポート	
	No.	チェックボックス名	内容	サポート (※)																
	1	ALL	下記全項目	未サポート																
	2	PCI	PCI カードのファームウェアバージョン	未サポート																
3	Blade	サーバのファームウェアバージョン	未サポート																	
73.	Export Folder Selection		V01-00																	
74.	テキストボックス	CSV ファイルの出力先フォルダを表示	V01-00																	
75.	Select ボタン	フォルダの参照ウインドウを開く	V01-00																	
76.	フォルダの参照ウインドウ		V01-00																	
77.	[本ウインドウは Windows の標準機能に準拠]		V01-00																	
78.	Export ボタン	CSV ファイルを指定したフォルダに出力 サブウインドウ (Result ウインドウ) を開く	V01-00																	
79.	Result ウインドウ		V01-00																	
80.	OK ボタン	本ウインドウを閉じる	V01-00																	
81.	Close ボタン	本ウインドウを閉じる	V01-00																	
82.	HVM Configuration List ウインドウ		V01-00																	
83.	HVM フレーム	詳細情報を表示している項目にチェック	V01-00																	
84.	Config チェック ボックス	— (非活性)	V01-00																	
85.	Physical NIC チ ェックボックス	— (非活性)	V01-00																	
86.	Physical HBA チ ェックボックス	— (非活性)	V01-00																	
87.	CPU チェックボ ックス	— (非活性)	V01-00																	

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)
88.	HVM List リスト	HVM 詳細情報を表示	V01-00
89.	Sort Reset ボタン	HVM List リストに表示された行の並びを初期設定に戻す	V01-00
90.	Export ボタン	サブウインドウ (Assign Output Device ウインドウ) を開く	V01-00
91.	Assign Output Device ウインドウ		V01-00
92.	[本ウインドウは Windows の標準機能に準拠]		V01-00
93.	Result ウインドウ		V01-00
94.	OK ボタン	本ウインドウを閉じる	V01-00
95.	Close ボタン	本ウインドウを閉じる	V01-00
96.	LPAR List ウインドウ		V01-00
97.	LPAR フレーム	詳細情報を表示している項目にチェック	V01-00
98.	Config チェックボックス	— (非活性)	V01-00
99.	Logical NIC チェックボックス	— (非活性)	V01-00
100.	Logical HBA チェックボックス	— (非活性)	V01-00
101.	USB チェックボックス	— (非活性)	V01-00
102.	LPAR List リスト	LPAR データを表示	V01-00
103.	Show Undefined チェックボックス	【チェックあり】 LPAR Status が“-” (未定義) の LPAR も含んで表示 【チェックなし】 LPAR Status が“-” (未定義) の LPAR は非表示	V01-01
104.	Sort Reset ボタン	LPAR List リストに表示された行の並びを初期設定に戻す	V01-00
105.	Export ボタン	サブウインドウ (Assign Output Device ウインドウ) を開く	V01-00
106.	Assign Output Device ウインドウ		V01-00
107.	[本ウインドウは Windows の標準機能に準拠]		V01-00
108.	Result ウインドウ		V01-00
109.	OK ボタン	本ウインドウを閉じる	V01-00
110.	Close ボタン	本ウインドウを閉じる	V01-00
111.	System Configuration Image ウインドウ		V01-00
112.	ツリービュー	作成したシステム構成を表示	V01-00
113.	Layout Mode フレーム		V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)
114.	コンボボックス	図の表示モードを変更 表示モードの種類は以下の通り	
		※サポート: "操作, 表示対象" をサポートしたバージョンを表しています	
115.	Pan and Zoom コントロール	表示範囲を移動、拡大・縮小	V01-00
116.	Image フレーム		V01-00
117.	ctrl+マウスホイールの前後操作	表示されている図を拡大・縮小	V01-00
118.	Chassis アイコン	<p>【ドラッグ&ドロップ】</p> <p>Chassis アイコンを図中の任意の場所に配置</p> <p>【クリック】</p> <p>Chassis Configuration Image ウィンドウに表示するシャーシを選択 (Ctrl + マウスの左ボタンで複数選択可)</p> <p>【ダブルクリック】</p> <p>Chassis Configuration Image ウィンドウを開く (選択したシャーシの構成図を Chassis Configuration Image ウィンドウに表示)</p>	V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)
119.	Chassis アイコン内 Blade	<p>【クリック】</p> <p>HVM Configuration Image ウィンドウに表示するブレードを選択 (Ctrl + マウスの左ボタンで複数選択可)</p> <p>【ダブルクリック】</p> <p>HVM Configuration Image ウィンドウを開く (選択した HVM の構成図を HVM Configuration Image ウィンドウに表示)</p>	V01-00
120.	Show Detail ボタン	<p>(1) Chassis アイコンを選択した場合</p> <p>Chassis Configuration Image ウィンドウを開く (選択したシャーシの構成図を Chassis Configuration Image ウィンドウに表示)</p> <p>(2) Blade アイコンを選択した場合</p> <p>HVM Configuration Image ウィンドウを開く (選択した HVM の構成図を HVM Configuration Image ウィンドウに表示)</p>	V01-00
121.	Close ボタン	<p>【Chassis Configuration Image ウィンドウ, HVM Configuration Image ウィンドウが開いていた場合】</p> <p>サブウィンドウ (Confirmation ウィンドウ) を開く</p> <p>【上記ウィンドウがない場合】</p> <p>本ウィンドウを閉じる</p>	V01-00
122.	Confirmation ウィンドウ		V01-00
123.	OK ボタン	System Configuration Image ウィンドウ, Chassis Configuration Image ウィンドウ, および HVM Configuration Image ウィンドウを閉じる (本ウィンドウも閉じる)	V01-00
124.	キャンセルボタン	本ウィンドウを閉じる	V01-00
125.	Chassis Configuration Image ウィンドウ		V01-00
126.	ツリービュー	選択した Chassis 構成を表示 表示モードの種類は以下の通り	V01-00
127.	Layout Mode フレーム		V01-00
128.	コンボボックス	図の表示モードを変更 (表示モードの種類については、表 10 構成図の表示モード 参照)	V01-00
129.	Pan and Zoom コントロール	表示領域を移動、拡大・縮小	V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)
130.	ctrl+マウスホイールの前後操作	表示されている図を拡大・縮小	V01-00
131.	Blade アイコン	<p>【ドラッグ&ドロップ】</p> <p>Blade アイコンを図中の任意の場所に配置</p> <p>【クリック】</p> <p>HVM Configuration Image ウィンドウに表示するブレードを選択 (Ctrl + マウスの左ボタンで複数選択可)</p> <p>【ダブルクリック】</p> <p>HVM Configuration Image ウィンドウを開く (選択した HVM の構成図を HVM Configuration Image ウィンドウに表示)</p> <p>【右クリック】</p> <p>コンテキストメニューを表示</p>	V01-00
132.	コンテキストメニュー		V01-00
133.	Detail[Configuration メニュー]	HVM Configuration List ウィンドウを開く (構成情報を表示)	V01-00
134.	Detail[Physical NIC]	HVM Configuration List ウィンドウを開く (物理 NIC 情報を表示)	V01-00
135.	Detail[Physical HBA]	HVM Configuration List ウィンドウを開く (物理 HBA 情報を表示)	V01-00
136.	Detail[Physical CPU]	CPU Configuration List ウィンドウを開く (物理 CPU 情報を表示)	V01-01
137.	Show Detail ボタン	HVM Configuration Image ウィンドウを開く (選択した HVM の構成図を HVM Configuration Image ウィンドウに表示)	V01-00
138.	Close ボタン	<p>【HVM Configuration Image ウィンドウが開いていた場合】</p> <p>サブウィンドウ (Confirmation ウィンドウ) を開く</p> <p>【上記ウィンドウがない場合】</p> <p>本ウィンドウを閉じる</p>	V01-00
139.	Confirmation ウィンドウ		V01-00
140.	OK ボタン	Chassis Configuration Image ウィンドウ, HVM Configuration Image ウィンドウを閉じる (本ウィンドウも閉じる)	V01-00




No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)
141.	キャンセルボタ ン	本ウインドウを閉じる	V01-00
142.	HVM Configuration Image ウインドウ		V01-00
143.	ツリービュー	選択した HVM 構成を表示 表示モードの種類は以下の通り	V01-00
144.	Show Undefined チ ェックボックス	【チェックあり】 LPAR Status が“-” (未定義) の LPAR も含んで表示 【チェックなし】 LPAR Status が“-” (未定義) の LPAR は非表示	V01-01
145.	Layout Mode フレーム		V01-00
146.	コンボボックス	図の表示モードを変更 (表示モードの種類については、表 10 構成図の表示モード 参 照)	V01-00
147.	Pan and Zoom コ ントロール	表示領域を移動、拡大・縮小	V01-00
148.	Layout Mode フレーム		V01-00
149.	ctrl+マウスホ イールの前後操 作	表示されている図を拡大・縮小	V01-00
150.	LPAR アイコン	【ドラッグ&ドロップ】 LPAR アイコンを図中の任意の場所に配置 【クリック】 LPAR List ウインドウに表示するブレードを選択 (Ctrl + マウスの左ボタンで複数選択可) 【右クリック】 コンテキストメニューを表示	V01-00
151.	コンテキストメニュー		V01-00
152.	Detail [Conf ig メニュー]	LPAR List ウインドウを開く (構成情報を表示)	V01-00
153.	Detail [Logi cal NIC]	LPAR List ウインドウを開く (論理 NIC 情報を表示)	V01-00
154.	Detail [Logi cal HBA]	LPAR List ウインドウを開く (論理 HBA 情報を表示)	V01-00
155.	LPAR Detail ウインドウ		V01-00
156.	OK ボタン	本ウインドウを閉じる	V01-00
157.	Close ボタン	本ウインドウを閉じる	V01-00
158.	Confirmation ウインドウ		V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)
159.	OK ボタン	HVM Configuration Image ウィンドウを閉じる (本ウィンドウも閉じる)	V01-00
160.	キャンセルボタ ン	本ウィンドウを閉じる	V01-00

6 LPARマイグレーション

※導入または表示位置/名称を変更した最終バージョンを示す

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)
1	Main ウィンドウ (Migration タブ)		V01-00
2	Menu フレーム		V01-00
3	Migration ボタン	Migration ウィンドウを開く	V01-00
4	Migration Policy ボタン	Migration Policy ウィンドウを開く	V01-00
5	Update ボタン/Update Cancel ボタン (Update 実行中は Update Cancel ボタンになる)	【Update ボタンをクリックした場合】 登録した HVM 情報を更新 【Update Cancel ボタンをクリックした場合】 HVM 情報の更新を取り止める	V01-00
6	Migration History フレーム		V01-00
7	Show LPAR History チェックボ ックス	Migration History ウィンドウの表示/非表示の 切り替え 【チェックあり】 Migration History ウィンドウを表示 【チェックなし】(デフォルト) Migration History ウィンドウを表示しない	V01-00
8	Migration History リスト	マイグレーション実行履歴を表示	V01-00
9	Migration ウィンドウ		V01-00
10	Target Selection フレーム		V01-00
11	【リカバリが必要な LPAR があ る時のみ表示】  Show the LPARs チェック ボックス	【チェックあり】 Target フレーム, Target ツリービューを表示 ※Target ツリービューでは、リカバリ対象の LPAR のみ表示 【チェックなし】(デフォルト) Source フレーム, Source ツリービュー, Destination フレーム, および Destination ツリ ービューを表示	V01-00
12	【  Show the LPARs チェッ クボックスにチェックがない 場合利用可能】 Auto チェックボックス	【チェックあり】 移動先 HVM を選択すると、自動で移動先 LPAR を 選択 【チェックなし】(デフォルト) 移動先 HVM を選択しても、自動で移動先 LPAR を 選択しない	V01-01

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)
13	 Show the LPARs チェックボックスにチェックがない場合利用可能] Migratable チェックボックス	【チェックあり】 Source ツリービューには ACT または DEACT の LPAR(移動元として選択可能な LPAR)のみ表示 Destination ツリービューには Undefined LPAR(移動先として選択可能な LPAR)のみ表示 【チェックなし】 (デフォルト) Source ツリービュー, Destination ツリービューに全 LPAR を表示	V01-01
14	 Show the LPARs チェックボックスにチェックがない場合利用可能] Group チェックボックス	【チェックあり】 Source ツリービュー, Destination ツリービューに表示する LPAR をプロセッサグループごとに表示 【チェックなし】 (デフォルト) Source ツリービュー, Destination ツリービューに表示する LPAR をプロセッサグループごとに表示しない	V01-01
15	Tree View チェックボックス	登録した HVM をツリービューまたはコンボボックスで表示 【チェックあり】 (デフォルト) 登録した HVM をツリービューで表示 【チェックなし】 登録した HVM をコンボボックスで表示	V01-00
16	Source フレーム	No. 16~22 は、  Show the LPARs チェックボックスにチェックがない場合利用可能	V01-00
17	Source ツリービュー	【Tree View チェックボックスにチェックあり】 移動元 LPAR を選択	V01-00
18	Chassis コンボボックス	【Tree View チェックボックスにチェックなし】 マイグレーション可能な Chassis, HVM, LPAR のみを表示 (1) 移動元シャーシを選択 (2) 移動元 HVM を選択 (3) 移動元 LPAR を選択	V01-00
19	HVM コンボボックス		V01-00
20	LPAR コンボボックス		V01-00
21	Selected LPAR ラベル	選択した移動元 LPAR の LPAR 番号と LPAR 名称を表示	V01-01
22	Detail Information リスト	選択した移動元 LPAR の詳細情報を表示	V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)
23	Destination フレーム	No. 23~31 は、  Show the LPARsチェックボックスにチェックがない場合利用可能	V01-00
24	Destination ツリービュー	【Tree View チェックボックスにチェックあり】 移動先 LPAR を選択	V01-00
25	Chassis コンボボックス	【Tree View チェックボックスにチェックなし】	V01-00
26	HVM コンボボックス	(1) 移動先シャーシを選択	V01-00
27	LPAR コンボボックス	(2) 移動先 HVM を選択 (3) 移動先 LPAR を選択	V01-00
28	Group コンボボックス	(4) 割り当てるプロセッサグループを選択 ※ (4) は、HVM バージョン 58-4x, 78-4x 以降の HVM を選択している場合利用可能	V01-01
29	Selected LPAR ラベル	選択した移動先 LPAR の LPAR 番号と LPAR 名称を 表示	V01-01
30	Group ラベル	選択した移動先 LPAR のプロセッサグループのグ ループ番号とグループ名称を表示	V01-01
31	Detail Information リスト	選択した移動先 LPAR の詳細情報を表示	V01-00
32	Target フレーム	No. 32~38 は、  Show the LPARsチェックボッ クスにチェックがある場合利用可能	V01-01
33	Target ツリービュー	【Tree View チェックボックスにチェックあり】 リカバリする LPAR を選択	V01-01
34	Chassis コンボボックス	【Tree View チェックボックスにチェックなし】	V01-01
35	HVM コンボボックス	(1) リカバリする LPAR が構築されているシャー シを選択	V01-01
36	LPAR コンボボックス	(2) リカバリする LPAR が構築されている HVM を 選択 (3) リカバリする LPAR を選択	V01-01
37	Selected LPAR ラベル	選択したリカバリ LPAR の LPAR 番号と LPAR 名称 を表示	V01-01
38	Detail Information リスト	選択したリカバリ LPAR の詳細情報を表示	V01-01
39	Migration Setting フレーム		V01-00
40	migration option フレーム		V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)
41	Shutdown Guest OS (Source) チェックボックス	マイグレーション対象の移動元 LPAR のゲスト OS シャットダウンを伴うか選択 【チェックあり】 シャットダウン実行 【チェックなし】(デフォルト) シャットダウン実行しない	V01-00
42	Activate Destination LPAR チェックボックス	マイグレーション後、移動先 LPAR の Activate 実行可否 【チェックあり】(デフォルト) Activate する 【チェックなし】 Activate しない(Deactivated のまま)	V01-00
43	Guest OS Information (for remote shutdown) フレーム	Shutdown Guest OS (Source) チェックボックスに【チェックあり】の場合利用可能	V01-00
44	OS Type コンボボックス	OS タイプを選択	V01-00
45	IP テキストボックス	IP アドレスを入力	V01-00
46	User ID テキストボックス	ユーザ ID を入力	V01-00
47	Password テキストボックス	パスワードを入力	V01-00
48	Forced shutdown チェックボックス	ユーザログイン時のゲスト OS シャットダウンの可否 ゲスト OS が Windows 2008 のみ有効な機能 【チェックあり】 シャットダウン可 【チェックなし】(デフォルト) シャットダウン不可	V01-00
49	Save ボタン	Guest OS Information (for remote shutdown) の設定内容を保存 (移動元 LPAR を選択するとクリック可能になる)	V01-00
50	Show Config ボタン	Migration Information リストで選択した行の移動元, 移動先 LPAR の構成情報を表示 Migration Config Viewer ウィンドウの表示/非表示	V01-01

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)
51	Migration Execute ボタン /Recovery Execute ボタン (リカバリが必要な LPAR を選択した場合に Recovery Execute ボタンになる)	Confirmation ウィンドウを開く (本ウィンドウの必要項目を選択・入力するとクリック可能になる)	V01-00
52	Close ボタン	本ウィンドウを閉じる	V01-00
53	Confirmation ウィンドウ		V01-00
54	Source フレーム	設定した移動元 LPAR 情報を表示	V01-00
55	Destination フレーム	設定した移動先 LPAR 情報を表示	V01-00
56	Migration Option フレーム	設定したオプション機能情報を表示	V01-00
57	Target フレーム	設定したリカバリが必要な LPAR 情報を表示	V01-00
58	OK ボタン	【Migration ウィンドウで Migration Execute ボタンをクリックした場合】 本ウィンドウを閉じ、Migration Progress ウィンドウを表示 (Migration を実行) 【Migration ウィンドウで Recovery Execute ボタンをクリックした場合】 本ウィンドウを閉じ、Recovery Progress ウィンドウを表示 (Recovery を実行)	V01-00
59	Cancel ボタン	本ウィンドウを閉じる	V01-00
60	Migration Progress ウィンドウ		V01-00
61	プログレスバー	マイグレーションの進捗状況を表示	V01-00
62	Source フレーム	移動元 LPAR 情報を表示	V01-00
63	Destination フレーム	移動先 LPAR 情報を表示	V01-00
64	Progress Detail フレーム		V01-00
65	リスト	マイグレーションの進捗状況の詳細を表示	V01-00
66	Close ボタン	本ウィンドウを閉じる	V01-00
67	Recovery Progress ウィンドウ		V01-00
68	プログレスバー	リカバリの進捗状況を表示	V01-00
69	Target フレーム	リカバリが必要な LPAR 情報を表示	V01-00
70	Progress Detail フレーム		V01-00
71	リスト	リカバリの進捗状況の詳細を表示	V01-00
72	Close ボタン	本ウィンドウを閉じる	V01-00
73	Migration Policy ウィンドウ		V01-00
74	Policy Name コンボボックス	作成済みのポリシー名を選択	V01-00
75	New ボタン	サブウィンドウ (New Policy ウィンドウ) を表示 (ポリシー名を入力)	V01-00
76	New Policy ウィンドウ		V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)
77	テキストボックス	新しいポリシーの名前を入力	V01-00
78	OK ボタン	新しいポリシーをテキストボックスに入力した名前で作成	V01-00
79	Cancel ボタン	新しいポリシーの作成を取り止める	V01-00
80	Modify ボタン/Release ボタン(トグルボタン)	【Modify】 ポリシーの内容変更モードにする 【Release】 ポリシーの内容変更モードを終了	V01-00
81	Save ボタン	編集したポリシーの内容を保存(上書き保存)	V01-00
82	Save as ボタン	編集したポリシーの内容を保存(名前を付けて保存) サブウィンドウ (Save as Policy ウィンドウ) を表示	V01-00
83	Save as Policy ウィンドウ		V01-00
84	テキストボックス	保存するポリシーの名前を入力	V01-00
85	OK ボタン	編集中のポリシーをテキストボックスに入力した名前で保存	V01-00
86	Cancel ボタン	ポリシーの保存を取り止める	V01-00
87	Delete ボタン	サブウィンドウ (Delete ウィンドウ) を表示	V01-00
88	Delete ウィンドウ		V01-00
89	OK ボタン	ポリシーを削除	V01-00
90	キャンセルボタン	ポリシーの削除を取り止める	V01-00
91	Execute/Stop ボタン	【Execute】 サブウィンドウ (Confirmation ウィンドウ) を表示 【Stop】 実行中のマイグレーションが完了した時点で、一旦ポリシー実行を停止させる 停止後にサブウィンドウ (Confirmation ウィンドウ) を表示	V01-00
92	Confirmation ウィンドウ (Execute ボタンの場合)		V01-00
93	OK ボタン	ポリシーを実行 (Migration Progress ウィンドウを表示)	V01-00
94	キャンセルボタン	ポリシーの実行を取り止める	V01-00
95	Confirmation ウィンドウ (Stop ボタンの場合)		V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)
96	End ボタン	ポリシー実行を終了	V01-00
97	Continue ボタン	ポリシー実行を再開する	V01-00
98	Policy Information フレーム		V01-00
99	Comment テキストボックス	編集中のポリシーについてのコメントを入力	V01-00
100	Add ボタン	Add Migration[ポリシー名]ウインドウを表示	V01-00
101	Up ボタン	選択した行のマイグレーション実行順番を1つ前にする	V01-00
102	Down ボタン	選択した行のマイグレーション実行順番を1つ後にする	V01-00
103	Delete ボタン	選択した行をポリシーから削除(行全体を選択すること)	V01-00
104	Show Config ボタン	Migration Information リストで選択した行の、移動元, 移動先 LPAR の構成情報を表示 Migration Config Viewer ウインドウの表示/非表示	V01-01
105	Migration Information リスト	マイグレーション実行一覧を表示	V01-00
106	Migration Config Viewer ウインドウ		V01-00
107	Server Configuration リスト	移動元, 移動先 LPAR のサーバ構成情報を表示	V01-00
108	HBA Configuration リスト	移動元, 移動先 LPAR の HBA 構成情報を表示	V01-00
109	Show Value チェックボックス	【チェックあり】 HBA Configuration リストの内容(移動元, 移動先の詳細データ)を表示 【チェックなし】(デフォルト) HBA Configuration リストの内容を表示しない	V01-00
110	NIC Configuration リスト	移動元, 移動先 LPAR の NIC 構成情報を表示	V01-00
111	Show Value チェックボックス	【チェックあり】 NIC Configuration リストの内容(移動元, 移動先の詳細データ)を表示 【チェックなし】(デフォルト) NIC Configuration リストの内容を表示しない	V01-00
112	Export to CSV ボタン	Export to CSV ウインドウを表示(GSVに出力)	V01-00
113	Export to CSV ウインドウ		V01-00
114	[本ウインドウは Windows の標準機能に準拠]		V01-00
115	Close ボタン	本ウインドウを閉じる	V01-00
116	Add Migration ウインドウ		V01-00
117	Target Selection フレーム		V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)
118	Migratable チェックボックス	<p>【チェックあり】</p> <p>Source ツリービューには ACT または DEACT の LPAR (移動元として選択可能な LPAR) のみ表示</p> <p>Destination ツリービューには Undefined LPAR (移動先として選択可能な LPAR) のみ表示</p> <p>【チェックなし】 (デフォルト)</p> <p>Source ツリービュー, Destination ツリービューに全 LPAR を表示</p>	V01-01
119	Group チェックボックス	<p>【チェックあり】</p> <p>Source ツリービュー, Destination ツリービューに表示する LPAR をプロセッサグループごとに表示</p> <p>【チェックなし】 (デフォルト)</p> <p>Source ツリービュー, Destination ツリービューに表示する LPAR をプロセッサグループごとに表示しない</p>	V01-01
120	Tree View チェックボックス	<p>登録した HVM をツリービューまたはコンボボックスで表示</p> <p>【チェックあり】 (デフォルト)</p> <p>登録した HVM をツリービューで表示</p> <p>【チェックなし】</p> <p>登録した HVM をコンボボックスで表示</p>	V01-00
121	Source フレーム		V01-00
122	Source ツリービュー	【Tree View チェックボックスにチェックあり】 移動元 LPAR を選択	V01-00
123	Chassis コンボボックス	【Tree View チェックボックスにチェックなし】	V01-00
124	HVM コンボボックス	(1) 移動元シャーシを選択	V01-00
125	LPAR コンボボックス	(2) 移動元 HVM を選択 (3) 移動元 LPAR を選択	V01-00
126	Selected LPAR ラベル	選択した移動元 LPAR の LPAR 番号と LPAR 名称を表示	V01-01
127	Detail Information リスト	選択した移動元 LPAR の詳細情報を表示	V01-00
128	Destination フレーム		V01-00
129	Destination ツリービュー	【Tree View チェックボックスにチェックあり】 移動先 LPAR を選択	V01-00
130	Chassis コンボボックス	【Tree View チェックボックスにチェックなし】	V01-00
131	HVM コンボボックス	(1) 移動先シャーシを選択	V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)
132	LPAR コンボボックス	(2) 移動先 HVM を選択 (3) 移動先 LPAR を選択	V01-00
133	Group コンボボックス	(4) 割り当てるプロセッサグループを選択 ※ (4) は、HVM バージョン 58-4x, 78-4x 以降の HVM を選択している場合利用可能	V01-01
134	Selected LPAR ラベル	選択した移動先 LPAR の LPAR 番号と LPAR 名称を 表示	V01-01
135	Group ラベル	選択した移動先 LPAR のプロセッサグループのグ ループ番号とグループ名称を表示	V01-01
136	Detail Information リスト	選択した移動先 LPAR の詳細情報を表示	V01-00
137	Migration Setting フレーム		V01-00
138	migration option フレーム		V01-00
139	Shutdown Guest OS (Source) チェックボック ス	マイグレーション対象の移動元 LPAR のゲスト OS シャットダウンを伴うか選択 【チェックあり】 シャットダウン実行 【チェックなし】(デフォルト) シャットダウン実行しない	V01-00
140	Activate Destination LPAR チェックボックス	マイグレーション後、移動先 LPAR の Activate 実行可否 【チェックあり】(デフォルト) Activate する 【チェックなし】 Activate しない(Deactivated のまま)	V01-00
141	Guest OS Information (for remote shutdown) フレーム	Shutdown Guest OS (Source) チェックボックス に【チェックあり】の場合利用可能	V01-00
142	OS Type コンボボックス	OS タイプを選択	V01-00
143	IP テキストボックス	IP アドレスを入力	V01-00
144	User ID テキストボック ス	ユーザ ID を入力	V01-00
145	Password テキストボッ クス	パスワードを入力	V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)
146	Forced shutdown チェックボックス	ユーザログイン時のゲスト OS シャットダウンの可否 ゲスト OS が Windows 2008 のみ有効な機能 【チェックあり】 シャットダウン可 【チェックなし】(デフォルト) シャットダウン不可	V01-00
147	Save ボタン	Guest OS Information (for remote shutdown) の設定内容を保存 (移動元 LPAR を選択するとクリック可能になる)	V01-00
148	Show Config ボタン	Migration Information リストで選択した行の移動元, 移動先 LPAR の構成情報を表示 Migration Config Viewer ウィンドウの表示/非表示	V01-01
149	Add ボタン	Confirmation ウィンドウを開く (本ウィンドウの必要項目を選択・入力するとクリック可能になる)	V01-00
150	Close ボタン	本ウィンドウを閉じる	V01-00
151	Confirmation ウィンドウ		V01-00
152	Source フレーム	移動元 LPAR 情報を表示	V01-00
153	Destination フレーム	移動先 LPAR 情報を表示	V01-00
154	Migration Option フレーム	オプション機能情報を表示	V01-00
155	OK ボタン	ポリシーにマイグレーションを登録し、本ウィンドウを閉じる	V01-00
156	Cancel ボタン	本ウィンドウを閉じる	V01-00
157	Migration Config Viewer ウィンドウ		V01-00
158	Server Configuration リスト	移動元, 移動先 LPAR のサーバ構成情報を表示	V01-00
159	HBA Configuration リスト	移動元, 移動先 LPAR の HBA 構成情報を表示	V01-00
160	Show Value チェックボックス	【チェックあり】 HBA Configuration リストの内容(移動元, 移動先の詳細データ)を表示 【チェックなし】(デフォルト) HBA Configuration リストの内容を表示しない	V01-00
161	NIC Configuration リスト	移動元, 移動先 LPAR の NIC 構成情報を表示	V01-00

No.	操作, 表示対象	説明	導入/ 変更 Ver. (※)
162	Show Value チェックボックス	【チェックあり】 NIC Configuration リストの内容(移動元, 移動先の詳細データ)を表示 【チェックなし】(デフォルト) NIC Configuration リストの内容を表示しない	V01-00
163	Export to CSV ボタン	Export to CSV ウィンドウを表示 (CSV に出力)	V01-00
164	Export to CSV ウィンドウ		V01-00
165	[本ウィンドウは Windows の標準機能に準拠]		V01-00
166	Close ボタン	本ウィンドウを閉じる	V01-00
167	Migration History ウィンドウ		V01-00
168	リスト	LPAR 毎にマイグレーションの移動履歴 (HVM ID, LPAR No.) を表示する (1 ページで 5 回分の履歴を表示)	V01-00
169	<< ボタン	最初のページを表示	V01-00
170	< ボタン	1 つ前のページを表示	V01-00
171	> ボタン	次のページを表示	V01-00
172	>> ボタン	最終ページを表示	V01-00
173	Close ボタン	本ウィンドウを閉じる	V01-00

7 変更来歴

Virtage Navigator ユーザーズガイド 操作リファレンス編の変更来歴を下記に示します。

表 7-1 Virtage Navigator ユーザーズガイド 操作リファレンス編 変更来歴

Version	Revision	章	変更内容
V01-00	1.01	—	初版
V01-01	1.10	全 般	新規ウインドウ・表示項目・操作等の項目に、“導入/変更 Ver.”欄を追加し、導入バージョンまたは更新バージョンを記載しました。
		4 5 6	Virtage Navigator V01-01 機能追加に合わせ、内容の変更を行いました。
		4	【名称変更】 (1)No. 7 RT View 列 View ボタン→Realtime View 列 View ボタン (2)No. 8 Hist View 列 View ボタン→History View 列 View ボタン (3)No. 11 Setting 列 Setting ボタン→Threshold 列 Threshold ボタン (4)No. 15 Setting ボタン→Threshold ボタン (5)No. 28 RealTime ボタン→Realtime ボタン (6)No. 44 HVM Monitor RT Viewer[HVM_ID : HVM_IP]ウインドウ →HVM Monitor Realtime Viewer[HVM_ID : HVM_IP]ウインドウ (7)No. 45 メニューリスト(Line Mode)→メニューリスト(Graph Stype) (8)No. 53 メニューリスト(Graph Mode)→メニューリスト(Usage Rate) (9)No. 54 Service Rate→Service Rate Base (10)No. 55 System→System Base (11)No. 59 メニューリスト(Graph Change) →メニューリスト(Data Change) (12)No. 73 メニューリスト(Line Mode) →メニューリスト(Graph Style) (13)No. 105 メニューリスト(Line Mode) →メニューリスト(Graph Style) (14)No. 112 メニューリスト(Graph Mode) →メニューリスト(Usage Rate) (15)No. 113 Service Rate→Service Rate Base (16)No. 114 System→System Base (17)No. 129 メニューリスト(Line Mode) →メニューリスト(Graph Style) (18)No. 136 メニューリスト(Graph Mode) →メニューリスト(Usage Rate) (19)No. 137 Service Rate→Service Rate Base (20)No. 138 System→System Base

		<p>(21) No. 165 メニューリスト (Line Mode) →メニューリスト (Graph Style)</p> <p>(22) No. 183 メニューリスト (Line Mode) →メニューリスト (Graph Style)</p> <p>(23) No. 190 メニューリスト (Graph Mode) →メニューリスト (Usage Rate)</p> <p>(24) No. 191 Service Rate→Service Rate Base</p> <p>(25) No. 192 System→System Base</p> <p>(26) No. 263 Monitor Setting Management ウィンドウ →Monitor Threshold Management ウィンドウ</p> <p>(27) No. 273 Threshold Check Count テキストボックス →Threshold Count (1-100) テキストボックス</p> <p>(28) No. 277 Caution テキストボックス (Physical CPU Threshold) →Caution (1-100) テキストボックス (Physical CPU Threshold)</p> <p>(29) No. 278 Error テキストボックス (Physical CPU Threshold) →Error (1-100) テキストボックス (Physical CPU Threshold)</p> <p>(30) No. 280 Caution テキストボックス (Physical CPU Threshold: (Insuff)) →Caution (1-999) テキストボックス (Physical CPU Threshold: (Insuff))</p> <p>(31) No. 281 Error テキストボックス (Physical CPU Threshold: (Insuff)) →Error (1-999) テキストボックス (Physical CPU Threshold: (Insuff))</p> <p>(32) No. 288 LPAR チェックボックス nn (nn=01~16) →LPAR チェックボックス nn (nn=01~60)</p> <p>(33) No. 289 Service Rete ON チェックボックス →Service Rate Base ON チェックボックス</p> <p>(34) No. 290 System ON チェックボックス →System Base ON チェックボックス</p> <p>(35) No. 295 Service Caution テキストボックス →Service Caution (1-999) 列テキストボックス</p> <p>(36) No. 296 Service Error テキストボックス →Service Error (1-999) 列テキストボックス</p> <p>(37) No. 297 System Caution テキストボックス →System Caution (1-100) 列テキストボックス</p> <p>(38) No. 298 System Error テキストボックス →System Error (1-100) 列テキストボックス</p> <p>(39) No. 299 Insuff Caution テキストボックス →Insuff Caution (1-100) 列テキストボックス</p> <p>(40) No. 300 Insuff Error テキストボックス →Insuff Error (1-100) 列テキストボックス</p> <p>(41) No. 321 Threshold Monitoring Mail Report フレーム →Mail Report フレーム</p>
--	--	---

		<p>(42)No. 338 Operation フレーム (Mode Setting タブ) →Operation フレーム (Monitoring Mode タブ)</p> <p>(43)No. 344 HVM Monitor RT Viewer [Multi] ウィンドウ →HVM Monitor Realtime Viewer [Multi] ウィンドウ</p> <p>(44)No. 346 メニューリスト (Line Mode) →メニューリスト (Graph Style)</p> <p>【位置変更】</p> <p>(1)No. 62 メニューリスト (Data Change) の Insuff →メニューリスト (Insuff)</p> <p>(2)No. 118 メニューリスト (Data Change) の Insuff →メニューリスト (Insuff)</p> <p>(3)No. 145 メニューリスト (Data Change) の Insuff →メニューリスト (Insuff)</p> <p>(4)No. 171 メニューリスト (Data Change) の Insuff →メニューリスト (Insuff)</p> <p>(5)No. 196 メニューリスト (Data Change) の Insuff →メニューリスト (Insuff)</p> <p>(6)No. 234 Enable Auto AverageHistory Log チェックボックス Operation フレーム (Threshold Setting タブ) の Auto Average History Log フレーム →Operation フレーム (Log Setting タブ)</p> <p>(7)No. 235 Setting Time ForAverage コンボボックス Operation フレーム (Threshold Setting タブ) の Auto Average History Log フレーム →Operation フレーム (Log Setting タブ)</p> <p>(8)No. 236 Save ボタン Operation フレーム (Threshold Setting タブ) の Auto Average History Log フレーム →Operation フレーム (Log Setting タブ)</p> <p>(9)No. 271 One Threshold Mode ラジオボタン Operation フレーム (Threshold Setting タブ) の Threshold Monitoring フレーム →Operation フレーム (Threshold Setting タブ) の Threshold Mode フレーム</p> <p>(10)No. 272 Two Threshold Mode ラジオボタン Operation フレーム (Threshold Setting タブ) の Threshold Monitoring フレーム →Operation フレーム (Threshold Setting タブ) の Threshold Mode フレーム</p>
--	--	---

		<p>(11) No. 273 ThresholdCount (1-100) テキストボックス Operation フレーム (Threshold Setting タブ) の Threshold Monitoring フレーム → Operation フレーム (Threshold Setting タブ) の Threshold Mode フレーム</p> <p>(12) No. 274 Save ボタン Operation フレーム (Threshold Setting タブ) の Threshold Monitoring フレーム → Operation フレーム (Threshold Setting タブ) の Threshold Mode フレーム</p> <p>(13) No. 277 Caution (1-100) テキストボックス (Physical CPU Threshold) Operation フレーム (Threshold Setting タブ) の Threshold Monitoring フレーム → Operation フレーム (Physical CPU Threshold タブ) の Physical CPU Threshold Setting フレーム</p> <p>(14) No. 278 Error (1-100) テキストボックス (Physical CPU Threshold) Operation フレーム (Threshold Setting タブ) の Threshold Monitoring フレーム → Operation フレーム (Physical CPU Threshold タブ) の Physical CPU Threshold Setting フレーム</p> <p>(15) No. 279 ON チェックボックス (Physical CPU Threshold) Operation フレーム (Threshold Setting タブ) の Threshold Monitoring フレーム → Operation フレーム (Physical CPU Threshold タブ) の Physical CPU Threshold Setting フレーム</p> <p>(16) No. 280 Caution (1-999) テキストボックス (Physical CPU Threshold: (Insuff)) Operation フレーム (Threshold Setting タブ) の Threshold Monitoring フレーム → Operation フレーム (Physical CPU Threshold タブ) の Physical CPU Threshold Setting フレーム</p> <p>(17) No. 281 Error (1-999) テキストボックス (Physical CPU Threshold: (Insuff)) Operation フレーム (Threshold Setting タブ) の Threshold Monitoring フレーム → Operation フレーム (Physical CPU Threshold タブ) の Physical CPU Threshold Setting フレーム</p>
--	--	--

		<p>(18)No. 282 ON チェックボックス (Physical CPU Threshold: (Insuff)) Operation フレーム (Threshold Setting タブ) の Threshold Monitoring フレーム →Operation フレーム (Physical CPU Threshold タブ) の Physical CPU Threshold Setting フレーム</p> <p>(19)No. 283 Save ボタン Monitor Setting Management ウィンドウ →Operation フレーム (Physical CPU Threshold タブ) の Physical CPU Threshold Setting フレーム</p> <p>(20)No. 287 ALL チェックボックス Operation フレーム (Threshold Setting タブ) Threshold Monitoring フレームの Logical CPU Threshold フレーム →Operation フレーム (LPAR Threshold タブ) LPAR Threshold Setting フレームの LPAR Threshold フレーム</p> <p>(21)No. 288 LPAR チェックボックス nn (nn=01~60) Operation フレーム (Threshold Setting タブ) Threshold Monitoring フレームの Logical CPU Threshold フレーム →Operation フレーム (LPAR Threshold タブ) LPAR Threshold Setting フレームの LPAR Threshold フレーム</p> <p>(22)No. 289 Service RateBase ON チェックボックス Operation フレーム (Threshold Setting タブ) Threshold Monitoring フレームの Logical CPU Threshold フレーム →Operation フレーム (LPAR Threshold タブ) の LPAR Threshold Setting フレームの LPAR Threshold フレーム</p> <p>(23)No. 290 System RateBase ON チェックボックス Operation フレーム (Threshold Setting タブ) Threshold Monitoring フレームの Logical CPU Threshold フレーム →Operation フレーム (LPAR Threshold タブ) LPAR Threshold Setting フレームの LPAR Threshold フレーム</p> <p>(24)No. 291 Insuff ON チェックボックス Operation フレーム (Threshold Setting タブ) Threshold Monitoring フレームの Logical CPU Threshold フレーム →Operation フレーム (LPAR Threshold タブ) LPAR Threshold Setting フレームの LPAR Threshold フレーム</p> <p>(25)No. 292 All Setting Mode チェックボックス Operation フレーム (Threshold Setting タブ) Threshold Monitoring フレームの Logical CPU Threshold フレーム →Operation フレーム (LPAR Threshold タブ) LPAR Threshold Setting フレームの LPAR Threshold フレーム</p>
--	--	---

		<p>(26)No. 293 リスト</p> <p>Operation フレーム(Threshold Setting タブ) Threshold Monitoring フレームの Logical CPU Threshold フレーム</p> <p>→Operation フレーム(LPAR Threshold タブ) LPAR Threshold Setting フレームの LPAR Threshold フレーム</p> <p>(27)No. 294 ON 列チェックボックス</p> <p>Operation フレーム(Threshold Setting タブ) Threshold Monitoring フレームの Logical CPU Threshold フレーム</p> <p>→Operation フレーム(LPAR Threshold タブ) LPAR Threshold Setting フレームの LPAR Threshold フレーム</p> <p>(28)No. 295 Service Caution(1-999)列テキストボックス</p> <p>Operation フレーム(Threshold Setting タブ) Threshold Monitoring フレームの Logical CPU Threshold フレーム</p> <p>→Operation フレーム(LPAR Threshold タブ) LPAR Threshold Setting フレームの LPAR Threshold フレーム</p> <p>(39)No. 296 Service Error (1-999)列テキストボックス</p> <p>Operation フレーム(Threshold Setting タブ) Threshold Monitoring フレームの Logical CPU Threshold フレーム</p> <p>→Operation フレーム(LPAR Threshold タブ) LPAR Threshold Setting フレームの LPAR Threshold フレーム</p> <p>(30)No. 297 System Caution(1-999)列テキストボックス</p> <p>Operation フレーム(Threshold Setting タブ) Threshold Monitoring フレームの Logical CPU Threshold フレーム</p> <p>→Operation フレーム(LPAR Threshold タブ) LPAR Threshold Setting フレームの LPAR Threshold フレーム</p> <p>(31)No. 298 System Error (1-999)列テキストボックス</p> <p>Operation フレーム(Threshold Setting タブ) Threshold Monitoring フレームの Logical CPU Threshold フレーム</p> <p>→Operation フレーム(LPAR Threshold タブ) LPAR Threshold Setting フレームの LPAR Threshold フレーム</p> <p>(32)No. 299 Insuff Caution(1-999)列テキストボックス</p> <p>Operation フレーム(Threshold Setting タブ) Threshold Monitoring フレームの Logical CPU Threshold フレーム</p> <p>→Operation フレーム(LPAR Threshold タブ) LPAR Threshold Setting フレームの LPAR Threshold フレーム</p> <p>(33)No. 300 Insuff Caution(1-999)列テキストボックス</p> <p>Operation フレーム(Threshold Setting タブ) Threshold Monitoring フレームの Logical CPU Threshold フレーム</p> <p>→Operation フレーム(LPAR Threshold タブ) LPAR Threshold Setting フレームの LPAR Threshold フレーム</p>
--	--	--

		<p>(34)No. 301 Save ボタン Operation フレーム(Threshold Setting タブ) Threshold Monitoring フレームの Logical CPU Threshold フレーム →Operation フレーム(LPAR Threshold タブ) LPAR Threshold Setting フレームの LPAR Threshold フレーム</p> <p>(35)No. 321 Mail Report フレーム Operation フレーム(Threshold Setting タブ) →Operation フレーム(Mail タブ)</p> <p>(36)No. 322 Enable Mail Report チェックボックス Operation フレーム(Threshold Setting タブ) →Operation フレーム(Mail タブ)</p> <p>(36)No. 322 Save ボタン Operation フレーム(Threshold Setting タブ) →Operation フレーム(Mail タブ)</p>
	6	<p>【名称変更】</p> <p>(1)No. 51 Migration ボタン→Migration Execute ボタン (2)No. 51 Recovery ボタン→Recovery Execute ボタン</p> <p>【位置移動】</p> <p>(1)No. 50 Show Config ボタン Target Selection フレーム→Migration ウィンドウ右下</p> <p>(2)No. 148 Show Config ボタン Target Selection フレーム→Add Migration ウィンドウ右下</p>